



# 手をかけ 鍛えて 送り出す

本校では「手をかけ 鍛えて 送り出す」の教職員モットーのもと、  
教職員が一丸となり、きめ細かな指導で、生徒一人ひとりを確実に成長させます。  
そして文武両道を追求し、勉強とともに部活動や行事も重視します。  
チャレンジ精神と生きる力にあふれ、国際社会に貢献できる人材の育成をめざします。

個々の生徒の能力を  
最大限に引き出します。

## 才能 開発 教育

### RYOGA OBATA

小幡 遼汰くん  
草加市立瀬崎中学校出身

中学で英語が苦手になりかけていたので、英語力超強化プロジェクトを推進する昌平に魅力を感じました。高3になって少し驚いたのは、英語だけでなくすべての科目が得意科目になったことです。模試の点数もどんどん上がって楽しいです。先生方の指導は丁寧で、自分の中にもともとあった良いものをどんどん引き出してくれるような気がしています。第一志望は東京大学です。昌平は同レベルの人たちと同じクラスになるので、共に切磋琢磨できる環境も気に入っています。

国際的視野に立って考え、  
行動する力を養成します。

## 国際 教育

### NATSUHO ONO

小野 夏穂さん  
幸手市立幸手中学校出身

2歳から8年間、ニューヨークにいました。もっと英語力を高めるためにESSに入り、日常会話のスキルを磨いたり、部員同士でディベートを行ったりしています。英検は準1級で、卒業までに1級取得をめざしています。昌平はすべての先生方が全生徒の英語力強化に努めているので、英語力修得にとっても適した環境が整っていると言えます。目標の大学に進学したらいずれは長期留学に行き、海外での就職も視野に入れながら、国際的視野に立って物事を考えてみたいと思います。

高い品性と正しい判断力を  
養成します。

## 人間 教育

### NATSUMI KITAZAWA

北澤 菜摘さん  
越谷市立南中学校出身

昌平に入って心の底から信頼できる先生に出会いました。単に進路というより、生き方自体を教えていただいたといっても過言ではありません。「自分の意見を持ち主体的に生きる人生を」と幾度となく教えられて初めて、明確な自分の目標が見えてきました。理系志望の私には今、薬の研究者になって創業のお仕事に携わりたいという大きな目標があります。そのイメージを例えると「人間力も兼ね備えた研究者」です。自らの使命に誇りを持ち、困っている人々の力になりたいです。

心身ともに  
健康な人間を育てます。

## 健康 教育

### FUMIYA CHUGENJI

仲元寺 郁弥くん  
草加市立両新田中学校出身

サッカー部に所属しています。スタメン出場という当面の目標はまだ叶っていませんが、絶対に勉強もおろそかにしない姿勢で挑戦を続けています。特進アスリートクラスに在籍する僕の朝は早く、6時40分には登校して自習室での学習で1日を始めます。朝5時起床の毎日ですが、勉強する時間がないことを大好きなサッカーのせいにはたくはありません。進学目標は最難関の国立大学です。ゆくゆくは研究者の道を歩みたいという夢をその先に描いています。

# 校訓「礼儀・勤勉・明朗」

**礼儀** 我が身を修め、人と交わり、他者を敬う心を持つことは、社会生活の秩序を保つために必要な、人として守るべき作法です。また内心を正し、人をいつくしむ心は自らの品性をも高めるものです。

**勤勉** 積極的に自ら知を求め学問を愛することは、人生を成功させる第一義です。そしてそれを実践することによって、自ずと正しい判断力が培われ、広く社会と人類の発展に貢献できる能力が身につくのです。

**明朗** 明朗闊達であることは生きる勇気の原動力であり、様々な事柄を吸収する力を育みます。そして前向きな行動は困難に立ち向かう逞しさを造りあげるのであります。

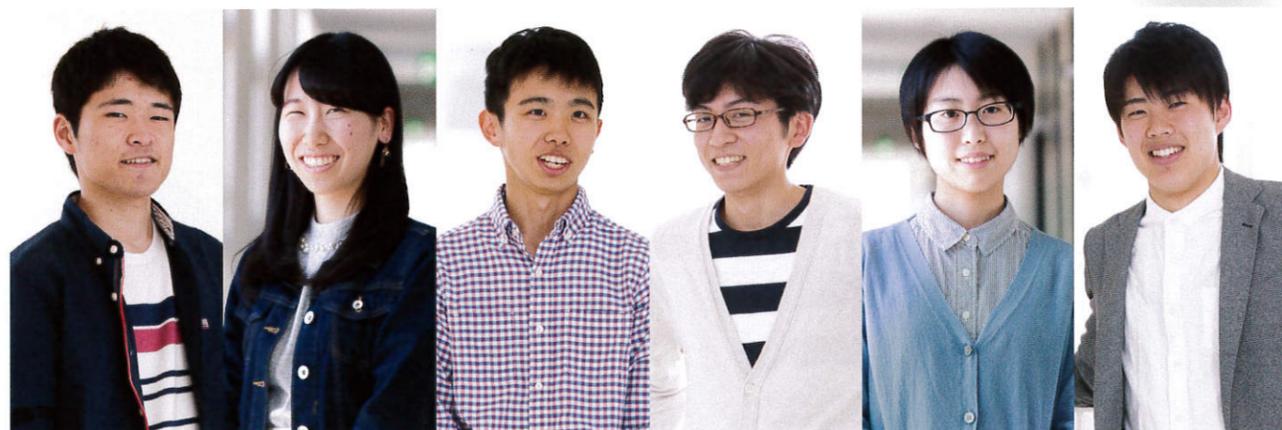
### 教育目標

生徒一人ひとりの進路希望を実現するとともに、他者を思いやる優しさ、困難に立ち向かう逞しさ、自ら知を求める積極さをあわせ持ち、広く社会に貢献・奉仕しようとする人材の育成を図ります。

# SHOHEI HIGH SCHOOL



## SHOHEI DISCUSSION AND TALK!



加須市立大利根中学校出身  
筑波大学  
医学群  
医療科学類

秋山 祐輔さん

昌平中学校出身  
一橋大学  
社会学部

澁田 奈々さん

久喜市立鷺宮東中学校出身  
早稲田大学  
基幹理工学部  
学系II

中田 健太さん

春日部市立葛飾中学校出身  
東京大学  
理科一類

島村 洲太朗さん

昌平中学校出身  
お茶の水女子大学  
理学部2類  
生物学科

郷間 葵さん

草加市立草加中学校出身  
東京工業大学  
第3類

関口 紘生さん

### 昌平に集い、切磋琢磨した充実の3年間。 卒業した今だからこそ話そう、未来への手ごたえを。

T特選クラスの卒業生4人と一貫クラスで学んだ2人による座談会。  
東大、一橋大、東京工業大、筑波大、お茶の女子大、そして、早稲田大学と、  
それぞれが到達した“最高峰”は、さらなる未来の始まりでした。

### 自主的に学ぶ生徒の周りにはいつも 生徒思いの温かい先生方がいた

#### 「昌平との出会い」が それぞれにあるから面白い

島村 僕はもともと公立志望で、自宅からも近い高校に行こうかなと半ば決めていましたが、なんとなく気になっていた昌平の学校説明会に行っておいた方がいかなと思ひ(笑)、学校説明会に行くことにしました。その時に会ったのが後に担任となった堀越先生(現進路指導部長)でした。模擬授業での「歴史は暗記科目ではない」という話を聞いて、おもしろそうな学校だなと思ひました。もしも昌平の存在が気になっていなかったら、当然ながらこの場所にはいないわけですね(笑)。

関口 僕も堀越先生の模擬授業がきっかけでした。日本史の模擬授業を通して熱意を感じて受験を決めました。歴史上の人物になりきって説明してくれたのがとてもかっこよくて、多分昌平にはすごい先生が揃っているのではないかなと思ひました。それとサッカーをやっていたので、人工芝のグラウンドにも魅力を感じたというのも理由の一つです。

秋山 県立と私立の併願で高校受験しましたが、公立は残念な結果となる一方、私立2校に合格しました。その一つは昌平ですが、実は別の私立に入学する予定で両親と出かけた時、その高校の最寄り駅になぜか「昌平の看板」があり、直感で「やっぱり昌平に行った方がいいかな」と。親は一瞬、驚いていましたけれども、すぐに理解してくれました。昌平に来たのは、まさしく運命だったと思ひます(笑)。

澁田 私の場合はそこまで運命的ではないのですが(笑)、小6までインドネシアに住んでいて、「帰国子女枠」のある中高一貫校の中から昌平を選びました。「昌平中学の2期生」という新鮮なところにもひかれました。本当は1期生が良かったのですが、で

も2期生も珍しいし、何か新しいことが始まるのではないかなという期待で一杯でした。  
郷間 私も昌平中学からの入学なので、説明会は親に言われて参加したという感じです。その時、「塾に行かなくても大学受験は大丈夫」みたいなお話を聞いて、そんなに熱心に指導してくれるのなら地元の公立中学よりこっちな(笑)。その判断は正解でした。

中田 県立1校と私立2校の中から、どこが熱心に指導してくれるかを自分なりに分析して昌平に決めました。関口君も言っていますが、「熱意」とか「熱心」とか、本当にそのようなキーワードがびったりくる学校だと、卒業した今、改めて思ったりします。

#### 誰もが口を揃えて感謝する 「先生に恵まれた」喜び

中田 改めて振り返って「昌平でよかった」って言うのはまず、なんといっても先生に恵まれたことです。課題などもただ押し付けるように与えるのではなく、主体的に取り組むことができるように整えてもらったことが僕には合っていました。「自主的に学ぶ」というのはどの先生もよくおっしゃっていた言葉で、それが結局は勉強の幅をふやすことにつながったと思ひています。課題なども特に多いと感じたことは一度もなく、どの教科もきちんと提出していました。

関口 僕の場合は「課題がものすごく多い」と感じたんだけど、中田君との違いは何だろう?(笑)。学校説明会で、「塾に通う必要もないくらい勉強させる」みたいな説明があったので、その印象が強かったのかもしれない。受験勉強に集中して取り組めるようになったのは高3の夏休み明けからでしたが、それまで

はいつも課題に追われていたような気がします。  
島村 課題の量はどうかあれ、やはり先生方の面倒見の良さに基づく指導の一貫として、素直に受け止めるところが昌平生らしさなのかもしれないです。

澁田 島村君が言うように、昌平の先生は誰もが指導熱心で、今やっているご自身の仕事の手を止めて、何時間も過去問の添削につき合っていたいただいた経験が私にはあります。夜の7時、8時はあたり前で、翌朝も0限から面倒を見てくれるのが昌平の先生方です。

郷間 私が昌平の魅力を語るとしたら、やはり先生方の熱心さと、自分が「やりたい」と思っただけで先生方のサポートの厚さだと思います。これは間違いないところです。ちなみに私は生物科学部に入っていたのですが、グッピーとかクーパールーパーとか、珍しい骨格標本を作ることに関心を持って私を、全面的に応援してくれたのが先生方でした。好きなようにやらせてくれたことが今、大学の学びにつながっているのは確かです。

島村 大事なことは、生徒の側に勉強する意思があるかどうかで、「勉強したい」と思っている人にはものすごく理想的な環境が備わっていると思ひます。そこは強調したいです。主体的に学ぼうとする生徒が目に見えるからこそ、先生方も全力でサポートしてくれるのではないのでしょうか。

秋山 昌平では高2から成績順にクラス分けする伝統があり、人によっては厳しいシステムに感じるかもしれませんが、でも実際このシステムがあることで、お互いに切磋琢磨し合いながら、より高めへと目標を上げていくことができます。昌平生って結構まじめな人が多いので、その雰囲気の中で勉強できるというのには僕としてはよかったです。高3の12月に、球



## 「勉強したい」と真剣に思っている人には ものすごく理想的な環境が備わっている

技大会の練習で骨折するという予想外の大アクシデントに見舞われましたが、それも今は懐かしい思い出です(笑)。

### ロミオとジュリエットも 部活動もすべてが良き思い出

秋山 楽しい思い出というと、高1の文化祭でロミオとジュリエットの英語劇に挑戦したことが一番でしょうか。実際に演じる人と、その動きに合わせてセリフをシンクロさせる高度な内容で、しかもそれを動画に収録するという大作でした。夜遅くまで稽古に励んだことと、観客の皆さんから予想以上の高い評価をしていただいたことが一番の思い出です。

島村 たしかにロミオとジュリエットは、秋山君が中心者となって、本当によく頑張っていた印象があります。そのおかげで、初めてクラスが一つにまとまったんじゃないかな。昌平の生徒って、何か一つのことに団結して取り組む傾向があって、勉強も大事だけど、今はこっちも大事っていう切り替えも上手なよう

な気がします。

濹田 私たちは中学からの一貫生なので、高校から入って来た生徒には絶対に負けたくないという思いが強かったですね。なので、文化祭も体育祭も勝ちにこだわるところがあって、結果的にそういうモチベーションが、学校行事一つひとつの楽しい思い出になっているのではないかと思います。

郷間 高校から入学してきた人が頑張っていると、とても気になるんですね(笑)。

関口 僕の場合はダンス部ですね。高1の1年間しか活動しませんでしたけど、すごく優しい先輩がいて、その人と一緒に練習し、ステージで踊るのが好きでした。それと球技大会も印象に残っています。普段割とスポーツしなさそうな人も一緒に頑張れる独特の「ノリ」が好きでした。島村くんも球技大会は頑張っていたし(笑)。

島村 そこで名前を出しますか(笑)。

中田 僕はESS部で、文化祭では英語劇に毎回、挑戦していました。10人にも満たない小さな部だったので、卒業した今でも仲がいいです。文化祭の準備

などでは夜遅くなるが多かったですが、仲間と分け合って食べたクレープの味がとても懐かしいです。僕だけが自転車通学だったので、買い出し係を一手に引き受けて頑張りました(笑)。

### 高いレベルで学び合う環境で 育まれる実力

濹田 みんなは大学進学について、どんなふう考えていたのかな。昌平では高1の時に文理選択をするのですが、私は国語が苦手で、数学と化学が得意でした。そこで普通なら理系を選択すると思いますが、別に研究者になりたいわけではなく、人と接するほうが自分には一番合っていると考え文系を選択し、センター試験で理科を使う一橋大学に絞りました。もともと勉強はこつこつとやっていくタイプなので、未だに「受験をした」という実感があまりありません(笑)。ちなみに、高3の7月まではダンス部で副部長を務め、公演前は毎日部活があって大変でしたが、終わった後の達成感が心地良くて、それが良い

意味での切り替えになったのかなとは思っています。郷間 私は高1の時に先生から「東大をめざしてみないか」と言われて、それ以来ずっと東大受験を意識して勉強をしていました。お茶の水女子大学を第一志望にしたのはセンター出願後で、時間が足りなくなるかもしれないと少し不安になりましたが、今まで勉強していたものがハイレベルな問題だったので間に合わせる事ができました。「どうしても東大に」ではなく、お茶の水女子大学なら自分が学びたい生物関係の分野に思いっきり携わることができると判断したからです。

関口 僕も初めは東大を第一志望にしていたのですが、自分がめざすところは理系の最高峰であり、まだ将来を決めるには時間もあると判断して、高2の春には東工大一校にねらいを絞りました。正直に言いますと、僕は勉強があまり好きではありません(笑)。好きではないけれども、たくさんの課題を半強制的にやっていくうちに実力がついたのかなと思います(笑)。将来のことはまだ具体的に考えていませんが、理系の最高峰で学びながらゆっくりと考えていく

つもりです。

中田 僕も最初は東大志望で、早くから過去問に取り組みたいと思っていたのですが、先生方が自主的に勉強させてくれる環境の中で、少しずつ自分の本当に進みたい道が見えてきました。関口君は課題が多かったと言っていますが(笑)、個人的には好きな洋書を読んで英語がさらに楽しくなっていくなど、新たな気付きもあって楽しい3年間でした。余裕があると言ったら変ですが、みんなが高いレベルで学び合うからこの安定感かもしれませんね。

### 一人ひとりの未来は 今、ここから始まる!

秋山 僕も中学の頃から「一番上をめざす」という思いで、東大の医学部に進学することを漠然と考えていました。ただ学年が上がっていくにつれて、自分は「医師」ではなく「医学」に興味があると具体的に考えるようになり、筑波大学進学が視野に入ってきました。先ほど郷間さんが言っていましたが、もともと

と高いところをめざして勉強していたことが強みとなり、直前で第一志望校を変更してもまったく問題がなかったのだと思います。

島村 中学の時、僕はそんなに勉強をしていなくて、本当に適当に毎日を送っていたのですが、クラスの中にどうしてもテストで勝てない人がいたんです。その人から卒業する時、「きみも東大をめざせば」と言われて勉強するようになりました。そんな理由から入学前から東大志望だったのですが、高1から自分で3年間の勉強計画を立ててやり抜きました。

濹田 入学の動機はそれぞれ異なっていますが、やはりいつでも帰ることができる母校があるというのはとても幸せなことだと今、改めて思っています。「将来の夢はこれだ」というのはまだ決まっていませんが、大学ではいろいろなことを経験したいですし、またこのメンバーで会うことがあったら、その途中報告を聞いてほしいです。

関口 僕たちの未来は大学に入って終わりではなく、これから始まるのですから、ぜひまた会いたいですね。

SHOHEI  
DISCUSSION AND TALK!

軽部 友裕さん  
京都大学 理学部  
数学・数理解析専攻1年  
昌平中学校出身

将来は数学の研究者になることが目標です。京都大学を志望したのは、指導していただきたい憧れの先生が在籍しているからです。昌平で学んだ「自主的に考える力」を存分に発揮して、自身の知的好奇心と向き合っています。

静野 芳活さん  
群馬大学 理工学部  
総合理工学科1年  
幸手市立幸手中学校出身

勉強にも部活にも励む仲間たちと共に過ごした3年間はあっという間でした。大学受験は概ね成功だったと胸を張れます。部活は3年間、卓球部で汗を流し、団体戦で県大会まで行きました。悔いのない高校生活でした。

西川 真那さん  
埼玉東立大学 保健医療福祉学部  
健康開発学科1年  
昌平中学校出身

医療系に進みたいという思いを、明確な目標にできたのは、2時間も3時間も相談に乗っていただいた先生方のおかげです。大学に進んでもこつこつと勉強する習慣は変わっていません。昌平で身についた宝物です。

室岡 伸さん  
埼玉大学 工学部  
機械工学科1年  
越谷市立中央中学校出身

陸上部でインターハイまで出場しました。結果は準決勝止まりでしたが、気持ちの中では有終の美を飾って引退できた胸を張れる成績だと思っています。結果として、しっかり区切りをつけて受験勉強に向かうことができました。

久保田 成美さん  
首都大学東京 健康福祉学部  
看護学科  
越谷市立中央中学校出身

高校受験は残念な結果でしたが、大学受験は第一志望校の合格を勝ち取りました。高3の5月まで女子サッカー部でプレーしながら、最後まで目標を見失うことなく走り抜くことができたのも先生方の温かいご指導のおかげです。

三友 彩加さん  
千葉大学 法政経学部  
法政経学科1年  
久喜市立鷺宮西中学校出身

昌平に入ったのは3年間、勉強漬けの生活を送ろうと自分で決めたからです。国立を受ける前まで私立の抑えが決まらず浪人も覚悟しましたが、受験までの数日間を仲間たちと一緒に学校で過ごし、それを励みにやり抜きました。

坂田 紘崇さん  
筑波大学 生命環境学群  
地球学類1年  
境町立境第一中学校出身

幼い頃から恐竜が好きで、中学から高校までジュニア学芸員を務めていました。希望とおりの進路に行くことができたのも「好きこそもの上手なれ」で、そのおかげで誰にも負けずやりぬいて先生方に受験指導していただきました。

若澤 晃佑さん  
学習院大学 経済学部  
経済学科1年  
久喜市立久喜中学校出身

高1から8限授業があり、いかに集中して受けられるかが自分の勝負でした。最初はまったく自信がありませんでしたが、先生方に応援していただき、そのおかげで誰にも負けない忍耐力ができました。とても感謝しています。

結城 実苗さん  
上智大学 外国語学部  
英語学科1年  
久喜市立鷺宮中学校出身

受験勉強をしていると、誰にでも心が折れそうになることがあります。支えになったのは先生方であり、仲間たちです。一人じゃないって心から思えた時、勇気が湧いてきました。職員室に一番顔を出したタイプかもしれません(笑)。

和田 彩花さん  
早稲田大学 教育学部  
地理歴史学科1年  
昌平中学校出身

初めに考えていた志望校より、さらに高い大学を薦めてくれたのは先生でした。マイナス思考の私に、「ちゃんと伸びるから大丈夫」と、力強く背中を押してくれたのです。常に上をめざすことの大切さを教えていただいたと思っています。

七五三掛 温也さん  
東京理科大学 理工学部  
物理学科1年  
古河市立古河第一中学校出身

常に自分から行動を起こすことが大切だと教えていただいた3年間でした。その訓練の賜物ともいえる「自主性」は、大学での学びはもとより、その先で必ず生きるものと確信しています。特に担任の堀越先生に感謝しています。

弓削 涼一さん  
明治大学 法学部  
法律学科1年  
古河市立古河第一中学校出身

センター試験当日、先生方が試験会場に立っていました。「頑張れ!」の言葉が温かかったです。文化祭実行委員会の委員長として夏休み返上で活動したのも良い思い出です。昌平は「やりたいことができる学校」だと思います。





# 特別進学コース

## T 特選クラス

進学目標 | 最難関国立大学(東京大・京都大などの旧帝国大)  
国立大学医学部

入学時から現役で東京大、京都大などの旧帝国大学や国立大学医学部の進学をめざす生徒で編成するクラスです。

- 週の授業日数は「全週6日制」第4土曜日のみ休み。
- 平日の授業時間数は「7時限」
- 「平日講習」を実施
- 「リベラルアーツ」を実施
- 「夏期講習」「冬期講習」「春期講習」「学習合宿」を長期休業中に実施

### MESSAGE

友だち同士で教え合うことは  
実はとてもすごいことだと思います

T特選クラス 2年生  
結城 健仁くん  
(久喜市立鷺宮中学校出身)



姉2人が昌平の卒業生で、T特選で学ぶ人たちの勉強に対するモチベーションの高さを身近で聞いていました。僕は国立大学志望なので、あえて厳しい環境に身を置こうと思いました。T特選クラスは誰もが皆しっかり勉強しているの、「これは先生に聞くまでもないかな」と思うような疑問はほとんど教室内で解決できます。これってすごいことだと思います。授業でもいつ自分に当てられるかわからない緊張感の中で学べるのが気に入っています。

### MESSAGE

心の支えになった女医さんが  
私が医学部進学を志す原点です

T特選クラス 2年生  
中嶋 梨奈さん  
(春日部市立飯沼中学出身)



中1の時に一度、入院をしたことがあり、ある女医さんが心の支えになってくれました。医者になることを決意した私の原点です。T特選クラスには私のように医学部進学をめざすクラスメートがたくさんいます。互いに教え合う良い仲間であり、競い合う良いライバルでもあります。そんな姿を先生方もよく見てくれていると思います。添削指導も一人ひとりのレベルに合わせてきめ細かく対応してくださるので学校中心の勉強でも安心です。

## 特選クラス

進学目標 | 難関国立大学  
難関私立大学(早稲田・慶應・上智・ICU・東京理科大学など)

入学時から現役で難関国立大学や難関私立大学の進学をめざす生徒で編成するクラスです。

- 週の授業日数は「全週6日制」第4土曜日のみ休み。
- 平日の授業時間数は「7時限」
- 「平日講習」を実施
- 「夏期講習」「冬期講習」「春期講習」「学習合宿」を長期休業中に実施

### MESSAGE

身近な存在の先生方がいるから  
予備校に行く必要もありません

特選クラス 2年生  
梅澤 夏記さん  
(草加市立瀬崎中学校出身)



中3の時に学校説明会に来て、「手をかけ 鍛えて 送り出す」というフレーズに、私の高校生活を託してみたいと思いました。特選クラスの先生方は皆とても親切で、職員室に質問に行けば必ず丁寧に指導してくれます。塾や予備校に行く必要がないと思えるのも、先生方に対する信頼があるからです。バドミントン部に入っているの、授業のあとは週6で部活動に出て、そのあとは学校で自習をしてから帰宅するのが1日のリズムです。

### MESSAGE

勉強に一切の手抜きなしの環境は  
僕の学校に行く楽しさの源です

特選クラス 2年生  
大山 凜太くん  
(白岡市立青森中学校出身)



第一志望は公立高校でしたが、受験に失敗しました。その悔しさをバネに、今度は大学受験で絶対に第一志望校に行くことと決め、昌平に入学しました。特選クラスには、勉強とクラブ活動の両立にメリハリをつけて頑張っている人が大勢います。僕は部活はやっていませんが、勉強に一切手を抜かない仲間たちの姿に刺激を受け、モチベーションが高い状態で学校生活を送っています。「学校に行くのが楽しい!」、毎朝思える自分がここにいます。

## 特進アスリートクラス

進学目標 | 国立大学  
難関私立大学(早稲田・慶應・上智・ICU・東京理科大学など)

学校指定の部活動(※指定部)で全国大会をめざしながら、現役で国立大学や難関私立大学の進学をめざす生徒で編成するクラスです。

- 週の授業日数は「全週6日制」第4土曜日のみ休み。
- 始業前8:00~8:40に授業を実施し、6限までに特進コースのカリキュラムをこなす
- 「平日講習」を実施
- 「夏期講習」「冬期講習」「春期講習」「学習合宿」を長期休業中に実施

※運動部 野球(男)、サッカー(男女)、バスケットボール(男女)、剣道(男女)、陸上競技(男女)、ラグビー(男)、硬式テニス(男女)、ソフトテニス(男女)、バレーボール(男女)、バドミントン(男女)、チアリーディング(女)、卓球(男女)、水泳(男女)\*水泳部への入部をご希望の方は、必ず出願前にご相談下さい。  
文化部 吹奏楽(男女)

### MESSAGE

表彰台をめざす私のもう一つの夢は  
スポーツジャーナリストになることです

特進アスリートクラス 2年生  
鍋島 幸乃さん  
(さいたま市立本太中学校出身)



ごく普通の「文武両道」より「本格的な文武両道」をめざして特進アスリートクラスに入りました。部活は陸上部(短距離)で、インターハイに出場し、表彰台にも上がりたという思いと、将来はスポーツジャーナリストになりたいという夢を一つにまとめて頑張っています。去年は一つの目標だったインターハイ出場が叶いました。勉強ではクラス全員がライバルです。でもとても仲がいいんです。卒業までに英検準1級取得をめざしています。

### MESSAGE

何ごととも手を抜かずに頑張る  
高いレベルの文武両道が自慢です

特進アスリートクラス 2年生  
大越 俊也くん  
(上尾市立大石中学校出身)



サッカー部に所属しています。入学してしばらくは課題や小テストが重なって苦しくなり、それに大会も加わった時は本当に大変な思いをしました。でもみんな文句を言いながらもやり遂げるので、すごいクラスだなって(笑)。高いレベルの文武両道が僕らの自慢です。先生方の中には予備校出身者もいて、授業内容がとてわかりやすいです。何事も手を抜かず頑張ったからこそ手に入れることができる感動を、思う存分に味わっています。

## 特進クラス

進学目標 | 国立大学  
難関私立大学(早稲田・慶應・上智・ICU・東京理科大学など)

入学時から現役で国立大学や難関私立大学の進学をめざす生徒で編成するクラスです。

- 週の授業日数は「全週6日制」第4土曜日のみ休み。
- 平日の授業時間数は「7時限」
- 「平日講習」を実施
- 「夏期講習」「冬期講習」「春期講習」「学習合宿」を長期休業中に実施

### MESSAGE

自分に合った昌平の授業を軸に  
建築士をめざして努力中です

特進クラス 2年生  
石田 龍希くん  
(白岡市立白岡中学校出身)



昌平を志望校に決めたのは、やはり安定している大学進学率でした。もっと正直に言いますと、自分の学力が一番合っているかもしれないということが決め手で、実際に入学してから感じたのも、「ちょうどいいかも」でした。特進クラスの授業が特に進度が早いと感じたこともなく、いつも集中して授業に臨むことができます。将来は建築士をめざしています。得意な科目は数学です。理系大学の一番上をめざして今、全力で頑張っています。

### MESSAGE

丸の内の商社で働くことを夢見る私  
卒業までに英検準1級取得が目標です

特進クラス 2年生  
黒澤 あいりさん  
(久喜市立鷺宮中学校出身)



第一志望校には落ちてしまったのですが、昌平に入ってよかったと思うのは、一緒に頑張る仲間がいることです。最初は授業の進度が早く感じて大変でしたけど、半年くらい慣れて、最近は集中して臨んでいます。4歳から英会話を習っていることを強みにして、卒業までに英検準1級取得をめざしています。実は私、丸の内の商社で働くことが夢なんです。その時は得意な英語力を生かして、海外との商取引で活躍できるようにしていきたいですね。



## 選抜アスリートクラス

進学目標 | G-MARCH(学習院・明治・青山・立教・中央・法政)など

学校指定の部活動(※指定部)で全国大会を目指すとともに現役でG-MARCHを目指すクラスです。

- 週の授業日数は「隔週6日制」第1・第3・第5土曜日は通常授業
- 平日の授業時間数は「6時限」
- 「進学講習」を長期休業中に実施(必修)
- 「平日講習」を実施

※「運動部」野球(男)、サッカー(男女)、バスケットボール(男女)、陸上競技(男女)、ラグビー(男)、硬式テニス(男女)、ソフトテニス(男女)、バレーボール(男女)、バドミントン(男女)、チアリーディング(女)、卓球(男女)、水泳(男女)※水泳部への入部をご希望の方は、必ず出願前にご相談下さい。

### MESSAGE

当面の目標は英検二級合格と短距離でインターハイ出場です

選抜アスリートクラス 2年生  
鎗 周奈さん  
(越谷市立栄進中学校出身)

強豪の陸上部があること、英語教育に力を入れていること。この条件にぴったり合ったのが昌平でした。中学から英語が得意で、将来は留学したいと思っています。選抜アスリートの生徒は部活の中でも主力が多い一方、陸上部でも頑張る文武両道の生徒ばかりで、クラス全体の意識も高いので刺激的です。私自身の当面の目標は、英検二級合格と短距離でインターハイ出場することです。将来は大好きな英語を生かせる職業に就きたいと思っています。



### MESSAGE

勉強も部活も両方頑張りたいからメリハリをつけて取り組んでいます

選抜アスリートクラス 2年生  
東海林 奨くん  
(宇都宮市立宮の原中学校出身)

中学からバスケットボールのクラブチームに入っていて、昌平のバスケットボール部の先生から声をかけられました。勉強も頑張りたいと思っていた自分にぴったりの高校だと思いました。選抜アスリートクラスは、授業と部活の切り替えがしっかりできる生徒たちの集まりなので、メリハリのあるところが自慢です。レギュラーにはもう一歩ですが、ベンチ入りはしています。得意な数学のさらなるレベルアップとレギュラー入りが目標です。



## 選抜クラス

進学目標 | G-MARCH(学習院・明治・青山・立教・中央・法政)など

現役でG-MARCHを目指すクラスです。

- 週の授業日数は「隔週6日制」第1・第3・第5土曜日は通常授業
- 平日の授業時間数は「6時限」
- 「平日講習」を実施
- 「夏期講習」「冬期講習」「春期講習」を長期休業中に実施(必修)

### MESSAGE

苦手な英語を得意にすると決め卒業までに英検準二級に挑戦します

選抜クラス 2年生  
山田 雄大くん  
(さいたま市立土呂中学校出身)

中学時代は英語が苦手だったので、高校からは心機一転して基礎からしっかり勉強したいと思い、英語に力を入れていると聞いた昌平に入学しました。すでに英検3級は取れたので、今後は卒業までに準2級合格をめざしています。部活はバドミントン部です。この前、県大会への出場が決まりました。昨年は文化祭にクラスが一致団結して臨み、運営を担当した僕の達成感も上々でした(笑)。将来は、困っている人の役に立つ仕事に就きたいです。



### MESSAGE

明るく楽しい昌平生は誰もが授業に集中して臨んでいます

選抜クラス 2年生  
秋庭 奈於さん  
(白岡市立南中学校出身)

中学校はバレーボール部でしたが、高校からは他の部活に入って、部活と勉強の両立に挑戦すると心に決めました。クラスのみんなはとても明るくて楽しいです。私が一番賑やかなのかもしれないですが(笑)、授業には集中して臨むというスタイルが全体的に定着していると思います。日本史の授業がおもしろいです。部活ですか？ 結局バレーボール部に入りました(笑)。今度、英検2級を受験することを決めているので、全力で頑張ります。



# GRADUATE

## 夢に向かう卒業生

新生昌平がスタートして11年目。卒業生達はそれぞれの夢に向かってチャレンジしています。スポーツ界で、大手企業で、大学院で、海外の大学で、活躍の場はそれぞれですが、昌平高校で培った、何事にも前向きに取り組む姿勢で、更に大きな夢を叶えるために努力しています。

### 夢や希望を与えることのできるサッカー選手になりたい!!

Jリーガー  
J1サンフレッチェ広島所属

平成29年 本校卒業  
松本 泰志さん  
(東松山市立北中学出身)



プロという高いレベルでの活動において、日々吸収することが多く、チームメイトからの刺激を受けながら、成長を遂げることができていると実感しています。サッカー選手として多くの方に夢や希望を与えていけるよう、プロ選手としての自覚と責任を持ち、今後も何事に対しても積極的に取り組んでいきたいです。そして、今までお世話になった方々に恩返しができるように頑張ります。



©2017 S.F.C

### チームに貢献し、日本を代表する選手になりたい!!

Jリーガー  
J1ジュビロ磐田所属

平成29年 本校卒業  
針谷 岳晃さん  
(久喜市立久喜東中学出身)



プロという厳しい環境の中、監督をはじめ先輩の選手からピッチ内外において学ぶことが多くあり、充実した日々を送っています。まずは、チームにおいて出場機会を増やし、勝利に貢献できる選手になるために、今できることを前向きに一生懸命に取り組んでいきたいです。また、世代別日本代表として日の丸を背負い日本を代表する選手になれるよう頑張ります。今後も応援よろしくお願い致します。



©JUBILO IWATA

### 日本代表を視野に、国内最高峰(トップ B1)リーグでの活躍を誓う

Bリーガー  
B1富山グラウジーズ所属

平成23年本校卒業  
山崎 稜さん  
(三郷市立南中学出身)



昌平高校卒業後、スラムダンク奨学金にチャレンジし、バスケット留学で2年間渡米しました。帰国後は、プロバスケットボール選手として日々精進し、今年4年目を迎えます。Bリーグ初年度は成績が振るわず、何度も壁にぶつかりました。しかし、自分の目標に向かい突き進んだ結果、今の自分がいます。来季もトップリーグのステージに立ちます。今後は、日本代表にも絡んでいける様、日々努力し続けます。



### ユーザーの皆様に感動をもたらし、好奇心を刺激するようなモノを創りたい。

デバイスエンジニア  
ソニー株式会社

平成22年 本校卒業  
平成26年 東京工業大学卒業  
平成28年 同大学大学院修了  
西田 慶次さん  
(久喜市鷲宮中学校出身)



私は現在、ソニーでエンジニアとして働いています。業務では、イメージセンサーと呼ばれる撮像デバイスの研究開発を担当しています。ソニーは本分野において世界No.1の技術力を有しており、世界最高の技術者に囲まれて、日々良い刺激を受けています。将来は、自分のアイデアを盛り込んだ、ユーザーの皆様が感動するようなモノを創りたいです。



### 一人一人にフィットした保険で、確固とした安心を届けたい

東京大学大学院  
理学系研究科物理学専攻

平成28年 本校卒業  
平成28年 東京大学(理学部物理学科)卒業  
田村 翔太さん  
(加須市立駒西中学校出身)



私は、来年度から生命保険会社で保険料の算出などを行うアクチュアリーとして働く予定です。意味のある数字を扱いながら、商品の魅力を分かりやすく伝えられることに興味を持ちました。保険金を支払う磐石な体制で安心を届けるためにアクチュアリーとして業務を覚えるだけでなく、変わりつつある世の中に対応して新しい商品を作り出すことができたらと思っています。



### 海外で多様な価値観に触れ、新たな目標をめざしています。

ウーロンゴン大学  
商学部 会計学専攻

平成27年 本校卒業  
ウーロンゴン大学在籍中  
栃木 祐里奈さん  
(杉戸町立杉戸中学校出身)



私が海外に進学を決めたきっかけは、昌平での国際化社会を視野に入れた英語教育で英語力を高められたこと、また2カ月間のオーストラリア短期留学に参加させていただき、それが自信に繋がったからです。今では、昌平で鍛えられた英語力を糧に異国の学生と交流し、多様な価値観に触れ学び、成績上位5%に認定されたことで優等学位に進む目標ができました。



全教員が全生徒に対して、英語を得意科目にさせるための取り組み

# パワー・イングリッシュ・プロジェクト

## POWER ENGLISH PROJECT

英語力超強化プロジェクトを全校生徒対象に推進しています。

国際化が進む現代社会において、語学の習得は不可欠です。世界に通用する英語力と国際感覚を養い、英語の勉強は大学に合格するためだけではなく、世界へ羽ばたくために必要なことを生徒に実感させています。英語教諭だけでなく、担任が率先して学級の英語力を向上させる工夫をします。全校生徒を対象に全教職員が一丸となって取り組むプロジェクトです。

### 英語の授業時間の充実

各学年英会話を含めて、7～10時間を英語の授業に割り当てています。

### 英検、GTECの全員受験

全校生徒が英検とGTECを必ず受験します。英検1次合格者には2次対策担当英語教諭が指名されます。

### TOEICやTOEIC Bridge、TEAPへの積極的受験

英検以外にも英語力を確認する様々な検定に積極的にチャレンジさせます。

### インターナショナル・アリーナ(日本語禁止部屋)の設置

4名のネイティブ教員が常駐し、いつでも楽しみながら英会話を学べます。



### 全校イングリッシュ・スピーチ・コンテスト

クラス予選、学年予選を経て、各学年代表2名(全校で6名)の代表がハイレベルな戦いを行います。

### ポキャブラリーコンテスト

全校一斉に年3回実施し、それぞれの学年でクラス対抗意識を持って英語ポキャブラリー力を競い合います。

### ブリティッシュヒルズ宿泊語学研修(希望者)

福島県にある公用語は英語という施設、食堂・売店も英語、語学研修授業は全てネイティブが行います。



### オーストラリア語学研修(希望者)

姉妹校へ通いホームステイを体験します。学んだ英語がどれだけ通用するか実践でき一層語学力がつきます。希望者全員が参加可能な約2週間のプログラムと、希望者から選ばれた生徒が参加できる約2ヶ月のプログラムがあります。いずれも一人が家庭に滞在します。また、姉妹校から本校に来る生徒をホストファミリーとして受け入れることも可能で良い経験になります。



### カナダ修学旅行語学研修(高2全員)

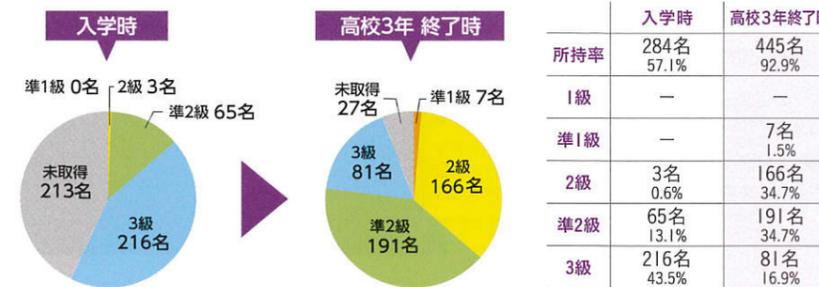
高校2年生の2学期に実施する修学旅行は、カナダでホームステイを体験します。グループでの滞在ですが、その経験のインパクトは大きく、帰りの飛行機で「もっと英語を勉強しよう」という声が出てきます。



## 英検受験への取り組み

本校では11年前から英検全員受験運動を開始しました。現在では1年に1度は英検を受験するという取り組みが完全に定着しています。英語の学習と資格取得の重要性を理解し、年に2回または3回受験する生徒も少なくありません。また、1級や準1級の合格者も始め学校に活気を与えています。英検受験はパワー・イングリッシュ・プロジェクトの中核の1つとなり、昌平生の英語力向上に大きく貢献しています。

36期生(H29年卒業生)の3年間の成果



### 1 36期生の3年間の成果

近年、本校入学生の英検取得に対する意識は年々高まってきており、かつては入学時の取得率は40%程度でしたが、36期生は入学時に57.1%の生徒が何らかの級を持って入学しました。入学後、本校での取り組みで着実に英語力を高め、高校3年の終了時には、約93%の生徒が英検を取得しています。

### 2 高校3年終了時に約4分の3の生徒が準2級を取得

高校入学時に準2級(高校中級程度)を取得している生徒は15%に満たない程度ですが、高校1年終了時には半数以上が準2級以上を取得し、3年次終了時には約4分の3の生徒が準2級以上、その中で2級(高校卒業程度)を取得する生徒は学年全体の約3分の1以上に及びます。なかには、1級や準1級など高校レベルを超えた級を取得する生徒もいます。

### 3 模擬面接で二次試験対策

英検3級以上には二次試験として面接試験が課せられます。本校では一次試験合格者全員を対象に二次面接に向けた模擬面接を行っています。最初は合格レベルにまで届かない生徒がほとんどですが、練習を重ねることで確実に合格圏に到達し自信を持って二次試験に臨んでいます。

### 4 PIプロジェクト(準1級取得へ向けた特別講座)

高校卒業程度と言われる2級に1年次または2年次の早くに合格する生徒も、近年増えています。準1級は大学中級程度と言われる難関ですが、準1級を取得しようという機運が生徒間にも高まっているため、準1級合格に向けた特別プロジェクトを行っています。今後、さらに準1級の取得者が増えていくことが期待されます。

### 5 大学入試にも大きな弾み

英検全員受験は大学入試にも大きな影響を与えました。1、2年次に英検取得を目標として重ねた努力により、大学入試用模擬試験でも着実に成績を伸ばしています。また、英検の資格を持っていることにより、公募推薦やAO入試で優遇措置が受けられたり、出願資格を得られることも多く、進路選択の幅を広げることも大いに役立っています。

## 注目! 英検取得は、大学入試に有利です。

現在、英検取得による優遇措置を取る大学は、国公立大学約58校、私立大学約277校と非常に多くあります。また、優遇措置には次のタイプがあります。

- ① 判定優遇
- ② 出願条件
- ③ 学科試験免除
- ④ 点数加算
- ⑤ 出願優遇

### 英検の資格取得が大学入試において優遇される例

- 国公立大学**
- 東北大学(工)・大阪大学(外国語)・信州大学(経法) ……準1級以上は判定優遇
  - 秋田大学(国際資源学部) 準1級以上個別学力検査の外国語(配点300点)の得点を満点(300点)として換算し合否判定
  - 国際教養大学 ……準1級以上はセンター試験の英語を満点換算
  - 福島大学(人文社会学群) ……準1級以上は50点加算
  - 千葉大学(国際教養学部) ……準1級以上の得点を満点(300点)として換算し、その他の学部は個別学力検査の外国語(配点300点)の得点に30点が加算されます。(加算した結果、300点を超えた場合、300満点となります。)
  - 東京藝術大学(音楽学部) ……準1級以上大学入試センター試験における「英語」の成績が満点とみなされます。
- 私立大学**
- 中央大学(商) ……[海外帰国生等特別入試]にて準1級以上は学科試験免除
  - 亜細亜大学(経営・経済・法・国際関係) ……2級以上は学科試験免除
  - 日本大学(工) ……準2級以上は判定優遇

### 英検の資格取得が推薦入試やAO入試の出願条件になっている例

- 国公立大学**
- 首都大学東京(都市教養) ……準1級以上
  - 一橋大学(商) ……1級以上
- 私立大学**
- 上智大学(文(英文)・法・外(英)・経済) ……準1級以上
  - 中央大学(法・経・商) ……準1級以上
  - 青山学院大学(文) ……準1級以上
  - 立教大学(経営) ……準1級以上
  - 法政大学(国際文化) ……準1級以上
  - 上智大学(文(英語以外)・経済・総合人間科学・法・外国語・総合グローバル) ……2級以上
  - 学習院大学(経済・国際社会科学) ……2級以上
  - 明治大学(文学部) ……2級以上
  - 明治学院大学(文・経済・国際・心理) ……2級以上
  - 文教大学(文(英米語英米文)・情報(メディア表現)・国際・経営・情報) ……2級以上
  - 日本大学(理工(交通システム)・生物資源科・経済) ……2級以上
  - 駒澤大学(経済・グローバル・メディア・スタディーズ) ……2級以上
  - 駒澤大学(仏教) ……準2級以上
  - 東洋大学(生命科学・食環境科学) ……準2級以上
  - 獨協大学(法) ……準2級以上
  - 日本大学(国際関係・工・理工) ……準2級以上

### 入学後の単位認定

- 国公立大学**
- 茨城大学(全) ……単位認定

**注目!** 大学入試センター試験に代わって2020年から導入される新テスト「大学入学希望者学力評価テスト」の原案において、英検やTOEICなどが活用されることが決定されました。その主旨は英語を聞く・読む・書く・話すの4技能を評価するためとされています。ますます英語の4技能を身につけて、英検資格を取得することの重要性が身についています。

## NATIVE SPEAKERS

### 英語科



ダニエル・ラセージ  
(アメリカ出身)

Everyday it's such a pleasure to interact with students. I love seeing their progress throughout the year, and the exuberant effort they give. It is why I enjoy teaching. Using their English skills will give them more opportunities and new friendships.

毎日生徒たちと話ができて本当に楽しいです。年間を通して成長していく姿や生き生きとがんばる姿を見るのが大好きです。だから教えることが楽しいのです。自分の英語の力でもっとチャンスと新しい友達を作っていきます。

### 英語科



ジェシカ・ベランサー  
(カナダ出身)

In today's global world, it is easier than ever to experience different cultures and meet people from different countries. Learning a new language will open doors you never knew and broaden your horizons. With the Olympics coming to Japan, I hope that you will do your best to learn English and be able to showcase your beautiful country to the world!

今日のグローバル化した社会では、異なった文化を経験し、異なった国の人と会うことは、今まで以上に簡単です。新しい言葉を学ぶことは、未知の世界の扉を開くことです。オリンピックが日本にやってくるにあたって、皆さんが英語を勉強することにベストを尽くし、世界に向けて皆さんの美しい国を紹介できるようにすることを望んでいます。

### 英語科



グレイ・プーティリエ  
(カナダ出身)

I believe in order to become a better English speaker, one needs to use the language every day. In our classes at Shohei, we want students to enjoy using English and see it as a fun and exciting part of their daily school experience.

上手に英語を話せるようになるには毎日使うことが大事だと思います。昌平の授業では、私たちネイティブの先生はみなさんに英語を使うことを楽しんでほしいと思っています。そうすれば英語はあなたの学校生活のワクワクする一場面になります。

### 英語科



ルーク・ブラッドリー  
(ニュージーランド出身)

Greetings to you all. Shohei English classes are unlike any other. We have a lot of fun and variation. Games, role-play... We try to put our students in real life situations.

みなさん、こんにちは。昌平の英語の授業は他とはちがいます。とても楽しくて、ゲーム、ロールプレイ、などいろいろなことを授業でやります。昌平の生徒たちが実生活で英語を使えるように私たちはがんばっています。

# パワー・イングリッシュ・プロジェクト

## 国際交流

昌平高等学校では「パワー・イングリッシュ・プロジェクト」の一貫として、国際交流を積極的に行っています。英語の授業だけでは身につけにくい日常的に使われる英会話力の向上や、コミュニケーション能力の向上にとても有効なプログラムです。21世紀、皆さんに求められる英語力は、英語で何をどのように伝えられるかです。つまり、英語はコミュニケーションツールの一つに過ぎず、英語でコミュニケーションできることで世界が大きく広がるのです。

### カナダ・ホームステイ [修学旅行] 高2生全員

高校2年生の11月に修学旅行でカナダへ行き、ホームステイを体験します。海外へ行くのが初めてという生徒も多くおり、行く前は不安がっていた生徒も、帰るころには笑顔いっぱいになります。異文化体験をして大きな刺激を受けるとともに、英語学習への大きな動機付けにもなり、英語の重要性を実感できる修学旅行です。実際に帰りの飛行機の機内では、「もっと英語が話せたらもっと楽しかった」と感想を述べる生徒が多数います。



### オーストラリア語学研修 [姉妹校通学&ホームステイ] 希望者

本校は、オーストラリアのオルバリーにあるスコッツ・スクールと姉妹校提携を結んでいます。また、参加希望者の増加により現在2校目、3校目の姉妹校提携に向けて努力しています。



#### ①希望者全員参加の約2週間のプログラム

毎年夏休みに短期語学研修として、8日間または9日間スコッツ・スクールの授業を受けながらホームステイをします。また、ホームステイ前後の1・2日は観光も行います。

#### ②希望者から選ばれた代表参加の約2ヶ月のプログラム

毎年7月上旬の1学期期末考査後から9月上旬までの約2ヶ月、交換留学生としてスコッツ・スクールへ行き、スコッツ・スクールの生徒と一緒に生活をします。

### ホストファミリーとして姉妹校生徒の受け入れ 希望者

2年に一度スコッツ・スクールの生徒が本校にやって来て、本校生の家庭にホームステイをしながら本校の授業に参加します。スコッツ・スクールの生徒も日本語を履修していますので、お互いに母国語を教え合う関係となります。ホストファミリーを引受けていただいたご家族からは「初めは不安なことばかりでしたが、一緒に暮らしていると片言の英語で意思の疎通ができてとても楽しかった」との感想が多く聞かれます。



### ブリティッシュヒルズ語学研修 希望者

「パスポートのいらぬ英国留学」を掲げている福島県にあるブリティッシュヒルズでは、英国の文化・マナーに触れながら活きた英語を学び、異文化体験ができます。ブリティッシュヒルズ内では公用語が英語で、食事会場でも売店でも英語での対応となります。レッスンはアクティブラーニングで全てネイティブの教員が英語で指導します。海外語学研修に比べて費用が安価なこともあり、ゴールデンウィークの2泊3日の語学研修は毎年120名ほどの希望者で実施しています。



## 帰国子女への教育

昌平高等学校では、帰国子女の方も積極的に受け入れています。帰国生にとって重要なことは、せっかく身につけた語学力(英語力)を衰えさせないこと、海外での教育と日本での教育の違いから帰国後補わなくてはならない教科の手当てをしてもらえることです。本校には自分自身も帰国生である経験を持つ教員もおり、その経験を活かして帰国子女への教育を行っています。また、本校教育の中心的存在である「パワー・イングリッシュ・プロジェクト」の推進と、国際交流を通じての異文化理解や語学教育の遂行において、海外経験が豊富な帰国生が与えてくれる刺激は重要な存在です。国内生と帰国生が共に高めあえる教育環境を本校は提供します。

### 帰国子女への教育について 海外在住経験を通して培った長所を更に伸ばす教育を行います。

#### ①英語教育

海外生活で習得した英語力を更に伸ばすために、英語の授業の一部はネイティブ教員などによる帰国生対象の少人数授業を行います。一方帰国生が日本の大学入試問題にしっかり対応できるように、英文法の授業は一般生と共に入試問題対策まで指導します。

#### ②英会話

インターナショナル・アリーナ(日本語禁止部屋)には、4人のネイティブ教員が常駐しています。どの先生もフレンドリーで、休み時間や放課後などいつでも交流ができます。またネイティブ教員の出身国がアメリカ・カナダ・ニュージーランドとばらばらなため、それぞれの国の英語の違いも知ることができます。

#### ③国語・数学・理科・社会

国語・数学は習熟状況に応じて取り出し授業などを行い、学習進度を一般生に合わせさせていただきます。理科・社会は十分に理解できない生徒に補習授業を行っています。入学前からスタディサプリ(インターネット学習教材)によって可能な限り学習進度を合わせられるように努力させています。

#### ④スタディサプリ

インターネット配信によって受講できる完全個別対応の映像学習システムを導入しています。大学受験対策講座から弱点補習講座まで、学習ニーズに合う講座を選択できます。帰国子女生が学習進度を合わせるために自学する教材として最適です。また、やむを得ず欠席してしまった授業の補習や、先取り学習、いまさらちょっと聞きにくい内容の確認等に使用、何度でも納得のいくまで学習できます。

#### ⑤国際交流

「パワー・イングリッシュ・プロジェクト」の一貫として、国際交流を積極的に行っています。中学校3年生全員でニュージーランドにファームステイし、高校2年生全員でカナダにホームステイします。また、中学・高校の希望者を対象としてオーストラリアの姉妹校へ語学研修ホームステイに行きます。逆に姉妹校から本校に来た生徒をホストファミリーとして受け入れることも可能です。

#### ⑥共に高め合う

帰国生も国内生と同じ学級に入ります。帰国生と国内生が共に刺激あい、切磋琢磨して高めあえる教育環境を作っています。例えばイングリッシュスピーチコンテスト(中学はレシテーションコンテスト)を帰国生と国内生の隔てなく実施し競い合わせます。優勝者が帰国生と限りませんのでお互いに高めあっている実例といえるでしょう。また、学級活動や部活動、学校行事などを国内生と行うことは、帰国生が海外とは違う教育を理解し、国内生は帰国生が経験した教育を理解する重要な活動となります。



### 本校に在籍している帰国子女生 37名

37名 (平成29年度 在籍生)	高校合計 25名			中学合計 12名		
	高1	高2	高3	中1	中2	中3
	7名	7名	11名	2名	6名	4名
	男3女4	男3女4	男3女8	男0女2	男2女4	男3女1
帰国前の 在住国	アメリカ	マレーシア	ドイツ	スペイン	中国	イギリス
	18名	3名	3名	3名	2名	2名
	イラン	タイ	カンボジア	シンガポール	台湾	メキシコ
	1名	1名	1名	1名	1名	1名

## MESSAGE 先輩からのメッセージ

昌平中高が英語教育に力を入れているので入学を決めました。海外生活が長かった私は学校生活に馴染めるか心配でしたが、すぐに友達できて今は充実しています。将来の進路実現のために勉強は大変ですが、体育祭や文化祭、合唱コンクールなどの行事が楽しく、メリハリある生活ができます。昌平に来て、一緒に良い思い出を沢山作りましょう。



高1 吉田 莉々さん

私は中学2年生の11月に編入学しました。昌平のみんがととても優しく接してくれたため、すぐに友達もできて、学校が楽しくなりました。今は、英語は勿論、他の教科も日本の授業形態に慣れて、昌平の授業内容もしっかり理解できるようになりました。帰国子女を積極的に受け入れてくれる昌平で、中学・高校生活を楽しく過ごせました。



高1 寺井 瞳子さん

英語の取り出し授業では、会話・記述・読解力にも力を入れ、英検や大学受験に向けてサポートしてもらえます。埼玉県高校英語スピーチコンテストに出場の際は、英語の先生やネイティブの先生が、沢山練習をみてくださり金賞を受賞することができました。学校生活はイベントが目白押しで、勉強だけでなく楽しい時間を過ごせます。



高2 長瀬 立子さん

昌平高校の先生はとて親身に相談のってくれます。ですから自分の長所を伸ばすことができ、逆に短所を理解して克服するために考える力も養えます。学習だけでなく部活動指導も充実しているので、文武両道を実現する最適な環境が整っています。私はサッカー部員ですが、部活動の成果と大学進学を私達と一緒に目指しましょう。



高2 古川 勇輝くん

昌平高校では、英語教育に力を入れており、交換留学、夏の語学研修、海外への修学旅行、日本語禁止部屋にネイティブが4人常駐など、本場の英語に触れる機会が沢山あります。英語力強化プロジェクトを全先生が推進し、英語力が磨かれ得意になれる環境が整っています。帰国生が活躍する場面もあり、帰国生と国内入学生が共に笑顔で生活できます。



高3 西田 光輝くん

昌平高校は先生方がとにかく熱心に生徒一人ひとりと親身に向き合ってくれます。そのおかげで得意の英語を更に伸ばすことができ、英検準1級に合格しました。生徒がいまきいている明るい雰囲気のある学校なので沢山の友人が作れて日々刺激を受けることが出来ます。一生に一度しかない中学3年間・高校3年間を私達と一緒に過ごせました。



高3 大堀 桃花さん

全教員があらゆる面から、目標達成をサポートします。

# 進路・学習指導



## 大学で学ぶ目的を明確に

1年次は、職業への認識を深め、自分に適した進路目標を定め、基礎学力の充実を図ります。2年次は進路目標に適した学部・学科などについて知り、受験に必要な科目の勉強に力を注ぎます。3年次には受験情報・模擬試験の結果などをもとに志望校を決め、現役合格をめざします。

## ランクをあげて第一志望を設定

高校生が持っている能力は無限。昌平では1ランクも2ランクも上の大学をめざさせます。個人面談では本人の志望や模擬試験の結果をもとに、きめ細かな進路指導を展開。一人ひとりの学力とともに意欲と自信を高めて、目標大学の試験会場へと送り出します。

## 高大連携授業

毎年1年生を対象に約15校の大学が文学・教育・理学・工学・薬学等の分野別・系統別の授業を本校で行います。



## 自学・自習室

職員室の隣に自学・自習室を設置して、いつでも質問に応えられるようにしています。

## 大学個別相談

毎年3年生を対象に大学個別相談会を実施します。千葉大、埼玉大、埼玉県立大、東京理科大、上智大、明治大、中央大、立教大、法政大、など約30校が来校します。



## 卒業生が後輩へ学習指導

本校の卒業生がチューターとして土曜・日曜または長期休業中に生徒の質問に対応したり、単元別講座を開いたりして後輩へ学習指導をしています。

### チューター紹介



**高屋敷 昌弘さん**  
東京大学 理科一類  
大学2年  
さいたま市立土呂出身

私が現役だった際、チューターの先輩方に勉強の方法や問題の解き方などを教わり、学力を向上することができたという側面もありました。故に恩を返すというわけではありませんが、今度は私自身が後輩に教えられることを教え理解の一端になれば良いという考えのもと指導させて頂いております。



**田村 純子さん**  
東京工業大学 第2類  
大学2年  
境町立境第二中学出身

自分が高校時代にしていたように、丁寧にわかりやすく教えることを心掛けています。また、私も昌平生だったので、勉強方法や生活面のことにも力になれると思います。多くの生徒にチューターを活用してもらえたら嬉しいです。



**中村 智仁さん**  
一橋大学 経済学部  
経済学科 大学2年  
春日部市立江戸川中学出身

私の現役時代には、平日は放課後、休日は朝から毎日のように自習室を利用していました。そこで自習をしながら疑問点を職員室の先生方やチューターの方々へ聞いていました。チューターになった今、自分の経験を活かして後輩たちの力になりたいと思っています。皆さんの勉強の手助けになれば嬉しいです。



## 大学合格実績の推移

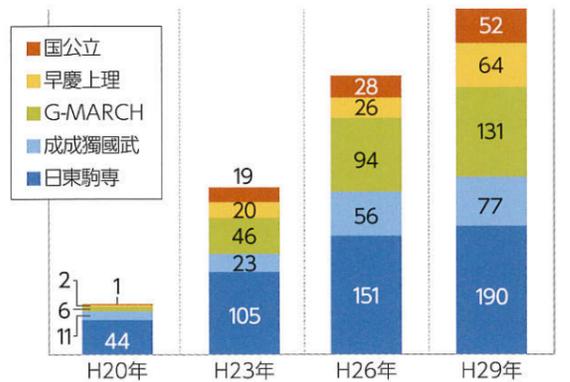
### ～3年連続 東京大学合格～

# 東京大学2名合格・京都大学合格

一橋大学・東京工業大学・お茶の水女子大学・筑波大学(2名)早稲田大学(11名)・慶應義塾大学(4名)・上智大学(4名)・東京理科大学(45名)など

■国公立大学	52名合格	(現役45名)
■早慶上理	64名合格	(現役60名)
■G-MARCH	131名合格	(現役122名)
■成成獨國武	77名合格	(現役65名)
■日東駒専	190名合格	(現役170名)

### 3年ごとの主な大学合格状況比較



### 平成29年 主な合格大学

国公立大学	52名[現役45名]合格	早慶上理	64名[現役60名]合格	立教大学	17	成成獨國武	77名[現役65名]合格	日東駒専	190名[現役170名]合格		
東京大学	2	理科一類 1:1 理科二類 1:0	早稲田大学	11	文学部 1:1 教育学部 2:2 法学部 1:0 基幹理工学部 3:2 先進理工学部 2:2 文化構想学部 1:1 商学部 1:0	立教大学	17	法学部 5:5 経済学部 2:2 現代心理学部 3:2 理学部 2:2 コミュニティ福祉学部 2:2 文化コミュニケーション学部 2:2 観光学部 1:1	日本大学	69	経済学部 12:10 法学部 18:15 商学部 2:2 国際関係学部 1:1 文理学部 11:9 理工学部 19:19 生産工学部 3:3 生物資源科学部 2:2 歯学部 1:1 工学部 9:9
京都大学	1	理学部 1:1	慶應義塾大学	4	理工学部 3:3 商学部 1:1 外国語学部 1:1	中央大学	11	経済学部 3:3 商学部 1:1 総合政策学部 1:1 理工学部 6:6 法学部 6:6	外国語大学	77	経済学部 12:11 法学部 4:2 経営学部 4:1 社会学部 9:8 国際文化学部 5:5 国際観光学部 2:2 情報連携学部 1:1 食環境科学部 3:3 生命科学部 10:10 総合情報学部 1:1 理工学部 17:17
東京工業大学	1	第3類 1:1	上智大学	4	文学部 1:1 理工学部 2:2 理学部 11:11	法政大学	37	経済学部 5:3 経営学部 10:10 社会学部 6:5 国際文化学部 1:1 人間環境学部 2:2 理工学部 6:6 生命科学部 1:1	東洋大学	77	法学部 12:11 経済学部 4:2 経営学部 4:1 社会学部 9:8 国際文化学部 5:5 国際観光学部 2:2 情報連携学部 1:1 食環境科学部 3:3 生命科学部 10:10 総合情報学部 1:1 理工学部 17:17
一橋大学	1	社会学部 1:1	東京理科大学	45	文学部 14:14 理工学部 7:7 工学部 14:14 基礎工学部 7:7 経営学部 5:5	成成獨國武	77	文学部 3:2 法学部 3:3 経済学部 2:2 理工学部 4:4 国際社会学部 1:1 理学部 1:1 文学部 4:4 文芸学部 3:2 経済学部 3:2 社会学部 1:1 外国語学部 9:9	朝響大学	24	文学部 4:4 法学部 2:2 経済学部 9:4 経営学部 1:1 商学部 1:1 人間科学部 3:3
お茶の水女子大学	1	理学部 1:1	G-MARCH	131名[現役122名]合格	学習院大学	13	文学部 3:3 法学部 2:1 経済学部 6:4 国際社会学部 1:1 理学部 1:1 文学部 4:4 文芸学部 3:2 経営学部 6:6 商学部 6:5	獨協大	39	経済学部 20:17 法学部 5:4 国際教養学部 5:5 文学部 9:8 法学部 2:1 社会学部 2:0	
筑波大学	2	医学群 1:1 生命環境学群 1:1 法政経学部 1:1	宇都宮大学	6	教育学部 1:1 工学部 3:2 農学部 2:2	成城大	11	文学部 3:3 法学部 6:6 経営学部 6:6 商学部 6:5 政治経済学部 7:7 総合数理学部 1:1 国際日本学部 4:4 理工学部 6:6 農学部 3:3 文学部 4:4 法学部 3:3	武蔵大	3	文学部 1:1 社会学部 2:0
千葉大学	3	理学部 1:1 工学部 1:1 工学部 4:3	群馬大学	3	理工学部 3:3	明治大学	42	文学部 3:3 法学部 6:6 経営学部 6:6 商学部 6:5 政治経済学部 7:7 総合数理学部 1:1 国際日本学部 4:4 理工学部 6:6 農学部 3:3 文学部 4:4 法学部 3:3	青山学院大	11	経済学部 2:1 経営学部 1:1 理工学部 1:1
埼玉大学	5	理学部 1:1 工学部 1:1 工学部 4:3	茨城大学	2	農学部 1:1 工学部 1:0	新潟県立大学	2	文学部 1:1 健康科学部 1:1	防衛大学校	1	理工学専攻 1:1
首都大学東京	2	健康福祉学部 2:2	長崎大学	1	水産学部 1:1	群馬県立女子大学	1	文学部 1:1	国立看護大学校	2	看護学部 2:2
東京学芸大学	1	教育学部 1:1	熊本大学	1	法学部 1:1	千葉県立保健医療大学	1	健康科学部 1:1			
東京海洋大学	2	海洋工学部 1:1 海洋生命科学部 1:1	佐賀大学	1	理工学部 1:1	防衛大学校	1	理工学専攻 1:1			
横浜国立大学	2	経営学部 2:1	福島大学	1	理工学群 1:1						



5月

体育祭

学年の枠をはずし、赤組・黄組・青組・緑組の4グループに全校生徒を分けて色別対抗戦で競技を行います。上級生と下級生が同じ組として応援し合い盛り上げます。フィナーレは全校生徒で踊る「昌平よこい踊り」。輝風スランボのファンキー末吉さんが作曲し、よこいの本場高知から振付師を招き完成した昌平の新しい伝統です。その後の表彰式では感涙で涙する生徒もいます。



9月

昌平祭

生徒会・実行委員会など生徒中心で企画を準備します。オープニングは全校生徒が集まって各出展団体のPVを視聴、予選を勝ち抜いたパフォーマーの演技を鑑賞します。高校1・2年生は演劇や研究発表、クイズ、ゲーム形式の展示など、3年生は各種模擬店で盛り上げます。特に文化部は趣向を凝らした活動の成果を披露します。全校生徒が体育館に集合して行われるフィナーレは特に感動ものです。



4 APRIL	5 MAY	6 JUNE	7 JULY	8 AUGUST	9 SEPTEMBER	10 OCTOBER	11 NOVEMBER	12 DECEMBER	1 JANUARY	2 FEBRUARY	3 MARCH
始業式(新高2・3年) 入学式 対面式 課題調査・スタディサポート 新入生歓迎会 健康診断 [前期]生徒会専門委員会 スポーツテスト 進研記述模試①(高3) 小論文講座①(高3)	全統マーク模試①(高3) プリティッシュヒルズ語学研修(希望者) 全統記述模試①(全校) 小論文講座②(高3) [前期]拡大中央委員会 [前期]生徒総会 進路希望調査 進路講演会(高1) PTA総会 学級懇談会 中間調査 体育祭	英語検定①(1次試験) 漢字検定① 進研マーク模試①(高3) 駿台模試①(高1・2 T特選) 校外学習 小論文講座③(高3) 高大連携授業(高1) GTEC① 小論文模試(高3) 大学個別相談会(高3)	英語検定②(2次試験) 期末考査 進研記述模試②(高3)・①(高1・2) 特進アスリートクラス学習合宿①(高1・2) TOEIC・TOEIC Bridge ① ポキャラリーコンテスト① 全校美化の日 終業式 夏期講習Ⅰ(全校)	夏期講習Ⅱ(高3) 全統マーク模試②(高3) 海外語学研修(希望者) 学習合宿 スピーチ・コンテスト学年予選 夏期講習Ⅲ(全校) 全統記述模試②(全校)	始業式 課題考査 センター試験願書配布 昌平祭 進研・駿台マーク模試①(高3) 避難訓練 姉妹校来校・ホームステイ受入 スピーチ・コンテスト本選	センター試験出願 駿台模試②(高1・2 T特選) [後期]生徒会専門委員会 英語検定②(1次試験) 中間考査 進研記述模試②(高1・2) 進研・駿台記述模試(高3) [後期]生徒総会 生徒会役員選挙 漢字検定② 全統記述模試③(高2・3)	修学旅行(高2) 英語検定②(2次試験) 進研・駿台マーク模試②(高3) 全統記述模試③(高1) 全統センタープレテスト(高3)	GTEC ② 期末考査 特進アスリートクラス学習合宿②(高1・2) 球技大会 ポキャラリーコンテスト② 全校美化の日 終業式 冬期講習	始業式 到達度テスト センター試験対策講座 センター試験激励会 大学入試センター試験 センター試験自己採点 センター同一模試(高2 T特選) 英語検定③(1次試験) 国公立大学前期日程入試 進研模試③(高1・2)	駿台模試③(高1 T特選) 駿台東大レベル模試(高2 T特選) 国公立大学2次・私立大学対策講座 進路ガイダンス(高1・2) センター早期対策模試(高2) 英語検定③(2次試験) 国公立大学前期日程入試	卒業証書授与式 学年末考査 国公立大学後期日程入試 ポキャラリーコンテスト③ TOEIC・TOEIC Bridge ② 芸術鑑賞会 全校美化の日 終業式 春期講習

### 入学式

真新しい制服に身を包み、保護者や教職員が見守る中、夢と希望を胸に新入生が入場します。今日から晴れて昌平生、入学者代表が「先輩の築いた伝統を受け継ぎ、更に発展させられるよう努力します。」と宣誓し、学力向上・文武両道・進路実現など、それぞれの目標を達成するために昌平での生活が始まります。

### 新入生歓迎会

新入生はちょっと緊張して、先輩はちょっと照れながら、対面式が始まります。生徒会長が「困ったときは何でも私たちに聞いてください。共に頑張りましょう。」と挨拶すれば、新入生は「少しでも早く昌平での生活に慣れるようにご指導をお願いします。」と応えます。今日からまた新しい歴史が作られます。

### プリティッシュヒルズ語学研修(希望者)

ハリウッドの世界に入ったように思える環境で、職員のほとんどがネイティブ、日本人の職員も英語で接客します。英国留学の疑似体験ができるプリティッシュヒルズでは2泊3日の語学研修を行っています。研修授業は無論、チェックインカウンター、レストラン、ショップなど全ての施設で英会話の実践です。

### 校外学習

1年生は大学訪問を絡めて3年後のイメージ作り、2年生は体験学習で親睦を深め、3年生は大学合格祈願で目標達成を誓う。それぞれのテーマで、学年・クラスで計画を立てて実施する選定です。費用を抑えて有意義な校外学習にするため、生徒は自宅から直接集合場所へ公共交通機関を使って集まります。

### 学習合宿

夏期休業中に3泊4日の日程で、水上温泉のホテルを利用して学習合宿を行っています。T特選・特選・特進クラスの1・2年生全員と特進アスリート・選抜クラス1・2年生希望者及び3年生希望者が対象です。学習合宿には卒業生も約10名程参加し在校生の質問に答えてくれたり、体験談を話してくれたりします。

### 姉妹校来校・ホームステイ受入

オーストラリアの姉妹校スコッツスクールが2年に1回約1週間、本校に通学しながらホームステイを体験します。海外語学研修に参加した生徒の家庭を始め、本校生徒の家庭の協力を頂き、本校生にとっても英語でコミュニケーションを行う有意義な週となります。また、この他のオーストラリアの学校も来校し交流を深めています。

### イングリッシュスピーチコンテスト本選

クラス予選、学年予選を勝ち抜いた、各学年代表2名が全校生徒の前で、持ち前の英語力を発揮しスピーチします。年々レベルが上がり本校に在籍する帰国子女を打ち負かして優勝する一般入学生も出てきています。全校生徒を対象に全教職員が取組むパワー・イングリッシュ・プロジェクトの一環として学校をあげて盛り上げます。

### 修学旅行(高2)

高校2年生全員がカナダに行き、3から5名でホームステイを実施します。ホストファミリーとのコミュニケーションツールは英語。自分の英語がどれだけ通用するか実生活で体験します。帰国時の機内では、「楽しかったけど、もっと英語を勉強しておけば、もっと楽しめた。」などの発言があり、その後の英語学習へのモチベーションが上がります。

### 高大連携授業(高1)

本校では1年生の学習習慣を一番大切にしています。高校入学後に3年後を見据え高い目標を掲げることで学習意欲を高めます。そのために1年生を対象に行う高大連携授業は進路指導の始まりとも言えます。約15の大学が本校に来校し大学での授業を高校1年生にも解るように解説してくれます。

### 大学個別相談会(高3)

国公立大学を始め上智大、東京理科大学、学習院大、明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大などの有名大学が、本校体育館や教室に設置した各大学の説明ブースで、3年生を対象に大学の教育内容や入試情報を説明します。高校3年生は今まで調べてきた進路目標大学に対して不明な点や疑問点を問う絶好の機会となります。

### 特進アスリートクラス学習合宿①(高1・2)

国公立大学・難関私立大学進学を目指し、部活動でも全国大会出場を目指している特進アスリートの生徒は、切磋琢磨し励まし合い努力を重ねています。しかし3年間の長丁場ともなれば気持ちが変わる事もあるはず。そんな時、もう一度初心に帰って特進アスリートクラスの目標を再確認しモチベーションを高めるための学習合宿です。

### 海外語学研修(希望者)

夏期休業中の約2週間を使ってオーストラリアの姉妹校スコッツスクールに通いホームステイを行うプログラムです。近年は参加者が増加し訪問校を増やして希望者全員が行けるようになっています。実際に海外で生活することで、英語はコミュニケーションのツールに過ぎないと気づき、帰国後の英語学習への取組みが向上します。

### 球技大会

学年別クラス対抗で球技大会を行います。サッカー、ドッジボール、卓球などの競技で学年優勝を目指して戦います。期末考査が終わったばかりのこの時期、怪我をしない程度に大いに楽しんで気分転換を図ります。男子の競技に女子が応援、女子の競技に男子が応援とクラスの団結も図れます。

### 大学入試センター試験

3年間の集大成、大学入試の第一関門、大学入試センター試験。1月3週の日曜日は雪が降ることもしばしばあります。本校の3学年教職員は毎年センター試験会場へ出向き、入試会場に入り気分転換を図ります。男子の競技に女子が応援、女子の競技に男子が応援とクラスの団結も図れます。

### 卒業証書授与式

厳粛で感動を与える卒業式を全教職員で作ります。「先輩に追いつき追い越せ」が伝統の昌平高校では、輝かしい進学実績や部活動大会実績を毎年センター試験会場へ出向き、入試会場に入り気分転換を図ります。男子の競技に女子が応援、女子の競技に男子が応援とクラスの団結も図れます。

### 芸術鑑賞会

「一流に触れる」が芸術鑑賞会のテーマです。演劇、ミュージカル、男子新体操、落語、三味線、クラシック音楽からロックコンサートまで、ジャンルは様ざまですが、それぞれの分野で一流と呼ばれる団体の演技は、毎回生徒に感動を与えます。時には生徒の代表がステージに上がり出演者やコラボも。サプライズや笑いあいのステージです。

# Campus Life

## 年間行事

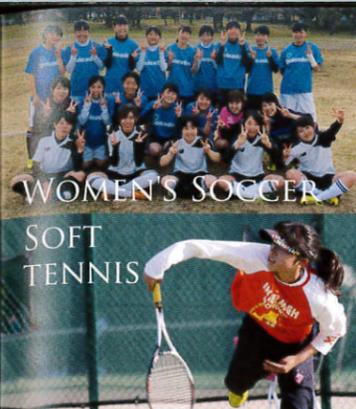
学年やクラスを超えて、友人との絆を深める多彩な行事。



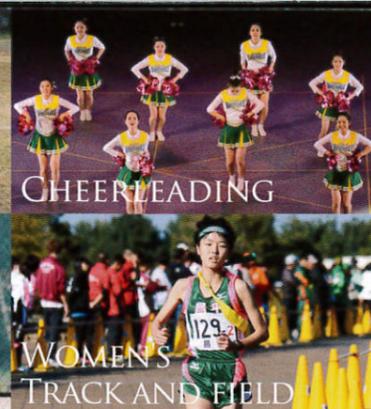
MEN'S SOCCER



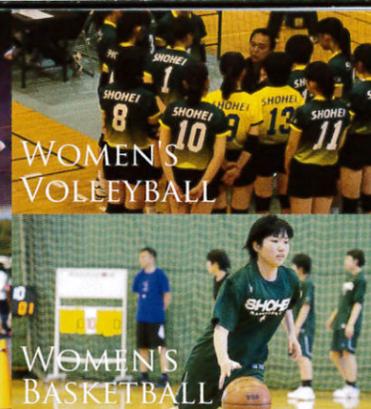
RUGBY



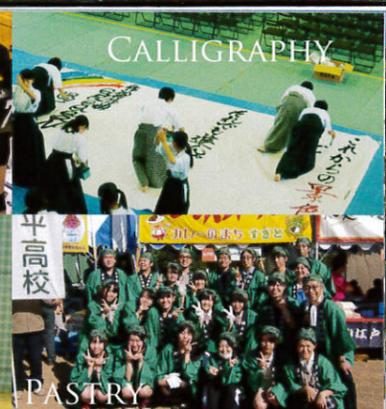
WOMEN'S SOCCER



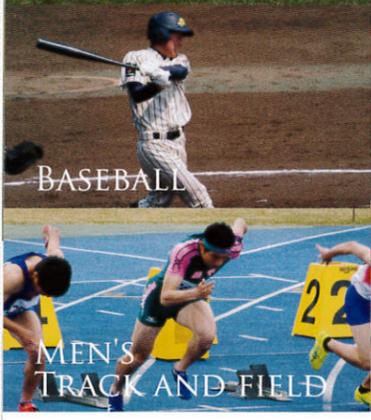
CHEERLEADING



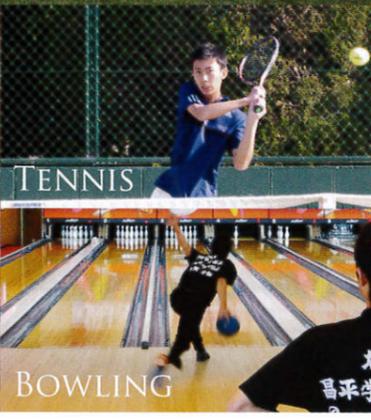
WOMEN'S VOLLEYBALL



CALLIGRAPHY



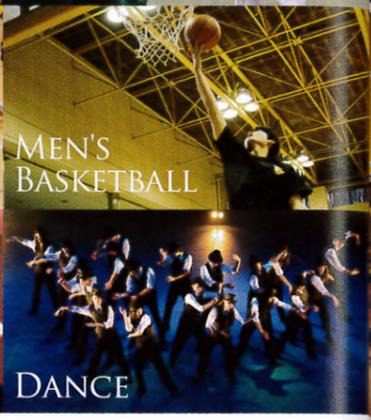
BASEBALL



TENNIS



MEN'S VOLLEYBALL



MEN'S BASKETBALL



BRASS BAND



FLOWER ARRANGING



TEA CEREMONY PART



MEN'S TRACK AND FIELD



BOWLING



KENDO



DANCE

# 文武両道

充実した施設・一流の指導者

## サッカー部(男子)

- 全国高校サッカー選手権大会【H26:初出場】
- 全国高校総体【H28:初出場・第3位】
- 関東大会【H28:第3位】
- 関東プリンスリーグ2015【H27:初出場】
- 高円宮杯U-18サッカーリーグ埼玉県S-1リーグ【H26:初優勝・関東プリンスリーグ2015参加決定/H28:優勝】
- 関東大会県予選【H26:第3位・H28:第2位】
- 全国高校総体県予選【H25・H27:第3位/H28:優勝】
- 全国高校サッカー選手権大会県予選【H26:初優勝・優秀選手6名/H27:第3位・優秀選手3名/H28:第3位・優秀選手4名】
- 埼玉県高校サッカー新人大会【H25・H27・H28:優勝/H26:第3位】

## 野球部

- 春季高校野球県大会【H22:ベスト8】
- 全国高等学校野球選手権大会埼玉県大会【H26:ベスト8・優秀選手賞1名】
- 秋季高校野球県大会【H23:ベスト8・選抜高校野球大会【21世紀枠】県推薦校に選出、H26:ベスト8】

## ラグビー部

- 関東大会【H26・27:出場】
- 関東新人大会【H25・H26:出場】
- 全国高等学校7人制ラグビー大会埼玉県予選【H26:第3位】
- 県新人大会【H25・H26:準優勝・関東新人大会】
- 国民体育大会県予選【H25:優勝】
- 全国高校ラグビー選手権県予選【H25:第3位/H26:準優勝】

## 陸上競技部(男子)

- 全国高校総体【17回出場、H27:八種競技-第5位入賞(埼玉県高校新記録樹立)】
- 全国高校選抜大会【4年連続出場、H26:300m-第4位、八種競技-第3位入賞(埼玉県高校新記録樹立)H27:八種競技-第3位・第3位入賞】
- 日本ジュニア・ユース選手権【5年連続出場、H25:200m準優勝】
- 国民体育大会【H26:走高跳出場 H28少年B100m:走高跳】
- 関東高校総体【24年連続出場、H26:200m-第6位、400m-第3位、走高跳-優勝・準優勝、八種競技-第7位/H27:八種競技-準優勝/H28:八種競技-優勝-準優勝110H第5位入賞400R第5位入賞】

## 陸上競技部(女子)

- 全国高校総体【H26:200m-第2位、100m-第4位、1500m-第6位、100mH-第6位】
- 国民体育大会【H24:100mYH-準優勝/H26:100m-第4位/H27H28出場】
- 日本ジュニアユース選手権【H28:400m-第6位・100YH-第4位】
- 日本ジュニア室内陸上【H24:60mH-第4位、1500m-第3位/H26:60mH-第8位・H29:60mH-第5位】
- 北関東大会【H26:6種目優勝/H28:5種目入賞400m100H走幅跳400R1600R】
- 関東選手権大会【H26:100m-優勝、100mH-準優勝/H28:3種目入賞】
- 関東新人大会【H25:200m-準優勝/400m-優勝/H28:400mH-第3位】
- 全国高校総体県予選【H26:6種目優勝【100m・200m・400m・1500m・3000m・100mH】】
- 県高校新人大会【H25:4種目優勝【400m/1500m/3000m/100mH】H28:総合優勝・3種目優勝】
- 全国高校駅伝県予選【4年連続準優勝 H23・24・25・26・28】
- 埼玉県駅伝競走大会【H23:優勝 H24・25・26・28:準優勝】
- 全国都道府県女子駅伝大会【3年連続出場 H24・25・26】
- 関東高校女子駅伝大会【6年連続出場】

## 剣道部

- 全国高校総体【男子個人出場】
- 国民体育大会【H22:少年女子出場】
- 関東大会【女子団体4年連続16回目、H21:第5位/H27:女子個人・男子団体出場】
- 関東大会県予選【H25・H26・H28:第5位、女子個人:第5位(2名)】
- 全国高校総体予選【男子個人優勝】
- 春季東部地区大会【女子団体戦H21～26・6連覇/H28優勝/H29男女個人戦優勝】
- 秋季東部地区大会【H27:男子団体戦優勝】

## ソフトテニス部

- 全国高校総体【2年連続5回出場、H23・H25・H27・H28:女子個人/H24:女子団体・個人】
- ハイスクールジャパンカップ【女子個人-H24・25・27・28出場(H25・H28:ベスト16)】
- 関東大会【3年連続3回出場含む5回出場】
- 関東大会県予選【H24・H25:女子個人-2年連続優勝/団体-2年連続準優勝】
- 全国高校総体県予選【H23:女子個人優勝/H24:団体優勝・個人準優勝/H25・H28:個人3位】
- 県新人大会【H27:女子個人優勝・団体3位】

## 運動部

- |               |              |             |
|---------------|--------------|-------------|
| 野球部(男)        | チアリーディング部(女) | 卓球部(男女)     |
| バスケットボール部(男女) | 剣道部(男女)      | ボウリング部(男女)  |
| 硬式テニス部(男女)    | ラグビー部(男)     | ダンス部(男女)    |
| ソフトテニス部(男女)   | バドミントン部(男女)  | フットサル同好会(男) |
| サッカー部(男女)     | バレーボール部(男女)  | 応援団(男)      |
| 陸上競技部(男女)     | 水泳部(男女)      |             |

## 文化部

- |          |       |            |          |
|----------|-------|------------|----------|
| 吹奏楽部     | 書道部   | 囲碁・将棋部     | 鉄道研究同好会  |
| 軽音楽部     | 茶道部   | ESS部       | クイズ研究同好会 |
| フォークギター部 | パソコン部 | 英語学習クラブ    |          |
| 菓子研究部    | 華道部   | 生物・化学部     |          |
| 合唱部      | 美術部   | 社会歴史研究部    |          |
| 演劇部      | 写真部   | イラスト・文芸同好会 |          |

## バスケットボール部(男子)

- 全国高校総体【14回出場、H16:第3位】
- 全国高校選抜大会【10回出場】
- 関東大会【22年連続22回出場、H16:優勝】
- 関東新人大会【13回出場】
- 関東大会埼玉県予選【H27:第3位/H28:第2位】
- 全国高校総体埼玉県予選【H27・H28:第3位】
- 全国高校選抜埼玉県予選【H27・H28:第3位】
- 関東新人大会埼玉県予選【H27・H28:第3位】

## バスケットボール部(女子)

- 関東大会【4回出場:H21・24・25・27:Bブロック優勝】
- 関東新人大会【H24出場】
- 関東大会県予選【H21・25・27:第3位/H24:第5位】
- 全国高校総体県予選【H24・27:第4位】
- 全国高校選抜大会(winter cup)県予選【H25:第3位】
- 関東新人大会県予選【H24:準優勝/H27:第4位/H28:第3位】

## 硬式テニス部

- 関東高校総体【男子個人-H28:出場】
- 関東選手権大会【男子個人-H28:ベスト16】
- 関東選手権大会県予選【男子個人シングルス-H28:準優勝】【男女個人ダブルス-H28:第5位】
- 全国高校総体県予選【男子個人シングルス-H28:準優勝】【男女個人ダブルス-H28:第5位】
- 県新人大会【男子個人シングルス-H28:優勝】【男女個人ダブルス-H28:第3位】【男子団体-H28:3位】【女子団体-H28:第5位】

## バレーボール部

- 関東大会【男子-H28:初出場】
- 関東大会県予選【男子-H28:ベスト8、女子-H25・26:ベスト16】
- 全国高校総体県予選【男子-H28:ベスト4、女子-H26:ベスト16】
- 全国高校選抜選手権大会県予選【男子-H28:準優勝・H27:ベスト8】
- 埼玉県高等学校新人大会【男子-H28:優勝・H27:ベスト8】
- 全国高校私学選手権大会【男子-H28:初出場】
- 埼玉県高等学校新人大会【男子-H28:優勝・H27:ベスト8】
- 東部支部春季大会【女子-H26:初優勝】

## ボウリング部

- 全国高等学校対抗ボウリング選手権大会【H25:団体13位/H27:団体出場】

## サッカー部(女子)

- 学校総合体育大会県大会【H25・26・28:ベスト16】
- 県高校女子選手権大会【H26・27・28:ベスト16】
- 県新人大会【H26・27:ベスト16】

## ダンス部

- さいたまYOSAKOIフェスティバル【H25:埼玉新聞社賞】

## 書道部

- 全国高等学校総合文化祭【H22・26:県代表出展】
- 私学文化祭【県教育長賞2回 その他特別賞20回】

## 吹奏楽部

- 西関東吹奏楽コンクール【9回出場(金賞8回・銀賞1回)】
- 東日本吹奏楽大会【3回出場(金賞2回・銀賞1回)】

## パソコン部

- 全国パソコン技能競技大会【7年連続8回出場】

## 菓子研究部

- 埼玉B級ご当地グルメ王決定戦【H25出場】
- 杉戸町カレー料理大会【H23:準優勝/H24:優勝/H25:準優勝】
- 久喜市主催クッキー甲子園【H27:出場/H28:優秀作品賞受賞】

## 軽音楽部

- 南関東地区高等学校軽音楽コンテスト【H20:奨励賞】
- 埼玉県高等学校軽音楽コンテスト【H25:大会委員長特別賞】
- 埼玉県高等学校軽音楽新人大会【H28:決勝大会進出】

# Club & Activities

# 部活動

運動部から文化部まで、部活動でも目指すはトップ。



**3号館**

新生昌平となつてから新築された校舎です。A棟は中学生、B棟は高校生のHR教室が配置されています。

**サブアリーナ**

新生昌平となつて新設された第2体育館です。体育の授業や部活動、学年での集会等に使用します。

**人工芝グラウンド**

全面人工芝で400mのトラックはターンが敷いてあります。泥だらけにならずに体育活動ができます。

**体育館**

2層式体育館で、1層目には剣道場・卓球場・トレーニングルーム、2層目が体育館となっています。

**食堂**

本館東棟1階にある食堂では、定食・ラーメン・そば・うどん・スナック等の販売をしています。

**ランチルーム**

3号館A棟1階のランチルームでは、カレー・パスタ・各種弁当・調理パンの販売をしています。

**テニスコート**

全面人工芝ですので体育の授業がし易く、天候に影響なくテニス部(硬式・軟式)の練習も可能です。

**30周年記念コート**

多目的人工芝コートとして新設され、体育の授業やテニス部(硬式・軟式)の活動に使用しています。

**トレーニングルーム**

体育館1階と部室棟1階の2箇所に設置し、部活動選手のフィジカルトレーニングに使われています。

**進路資料室**

進路資料室では全国の大学の情報を入手でき、隣の進路指導室では常駐教員が進路相談に対応します。



**家庭科室**

家庭科の調理実習は生徒達の楽しみの一つ。グループごとに調理した料理を担任の先生も試食します。

**作法室**

炉・床・水屋を備えた作法室は、茶道の師範を招いての茶道部の稽古場所として使用されています。

**購買**

文房具、制定学用品(制服・体育着・靴・鞆等)販売と、破損した制定学用品の修理を受けています。

**視聴覚ホール**

視聴覚設備が整っているので、集会や特別な合併授業など複数のクラスを対象に行う行事に使用します。

**図書室**

蔵書数は約3万冊、昼休みと放課後に開室しています。貸出しは1人2冊まで1週間となっています。

**閲覧室**

図書室前の閲覧室で書籍の閲覧ができることは当然ですが、自習スペースとしても活用されています。

**剣道場**

本校の体育での武道選択は剣道で1年生全員が履修します。放課後は剣道部の元気の良い声が響きます。

**中庭(バスロタリー)**

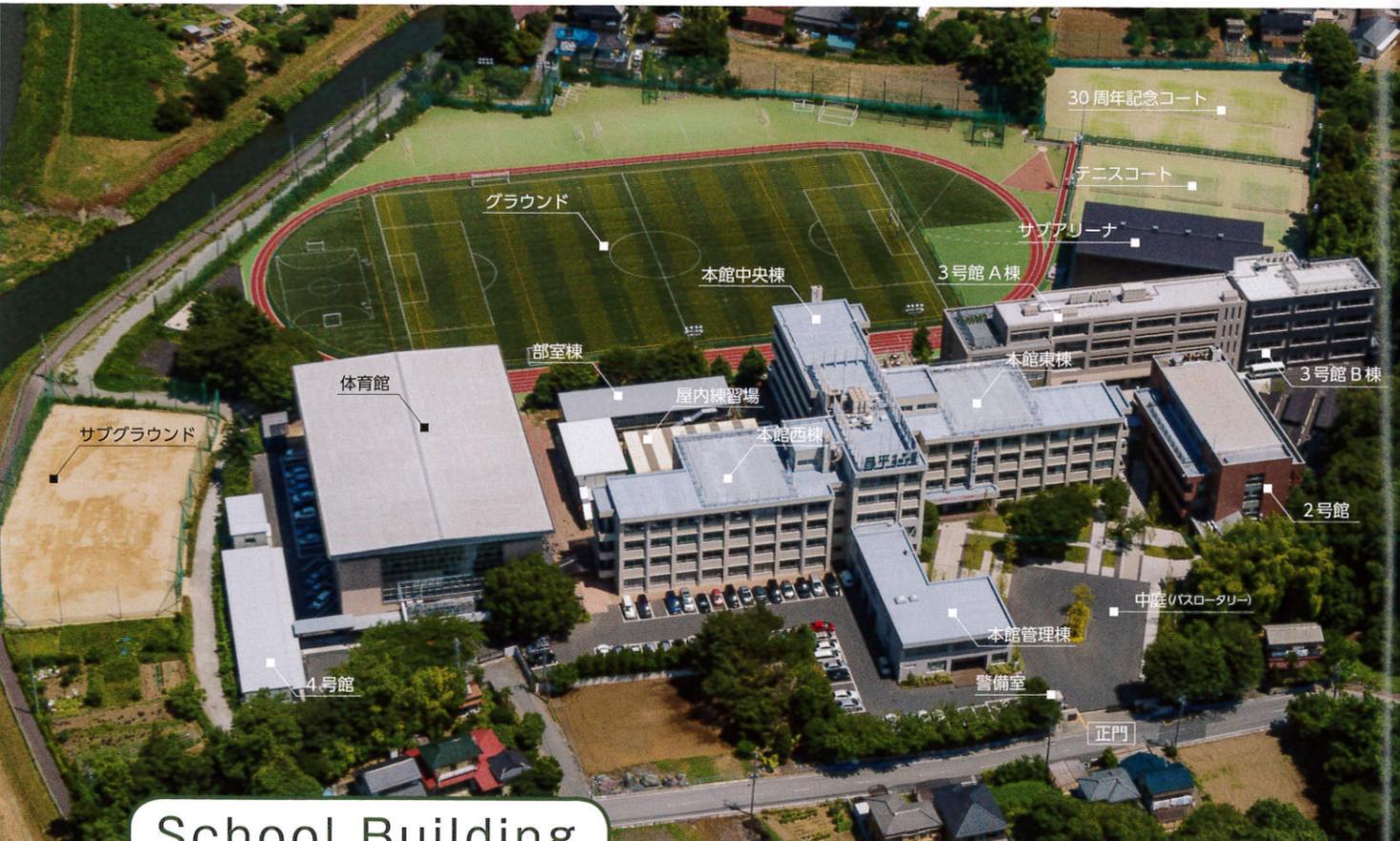
幾何学模様の敷石に整然とした樹木、景観を重視した中庭は、バスロタリーとしても機能的です。

**普通教室**

置き物禁止(教科書等を机の中やロッカーに置いて帰ることは禁止)放課後の教室はほとんども綺麗です。

**保健室**

健康が第一、でも不測の怪我や病気に対応するために、保健室には2名の養護教諭が常駐しています。



**理科室1(物理・地学)・理科室2(生物・化学)**

本館にも化学・物理・生物室があります。理科実験の頻度から3号館B棟1階にも設置しています。理科室1と理科室2は隣あった教室ですが、実験道具が物理・地学用と化学・生物用で異なります。

**自習室1・自習室2**

朝・放課後の自学自習スペースとして自習室は1・2・3と3部屋用意してあります。特に日曜日、祭日、長期休業中などは、卒業生が自習室に常駐し、チューターとして在校生の質問に答えてくれます。

**インターナショナル・アリーナ**

通称「日本語禁止部屋」。でも片言の英語でもOK! 思いはきつと通じます。4名のネイティブ教員が常駐して英会話の上達を手助けしてくれます。休み時間や放課後に遊びに行く感覚で生徒が集まります。

**情報処理室1・情報処理室2・情報処理室3**

情報処理室1と2は2号館2階に、情報処理室3は本館西棟1階にあります。パソコンは使えて当たり前で、情報処理の授業が効率よく行えるように3部屋用意してあります。また、オンライン予備校「スタディサプリ」の受講が可能で、国・数・英・理・社の学習でも利用頻度があります。

**School Building**

**施設設備**

心地よい学習環境から、実りのある明日が生まれます。

## WINTER

### フォーマル

男女とも落ち着いたあるチャコールグレーの生地、格調高い2つボタンのスーツスタイルです。女子基準版のスカートは上着と同じ生地に、エンジ色の格子柄生地のスリットを入れてお洒落に仕上げてあります。(フォーマルA)また、リボンとフリースカートはサブ制服として組み合わせができます。(フォーマルB)

フォーマルB



## SUMMER

### フォーマル

左袖にShoheiの文字が入った白のワイシャツです。ズボンとスカートは薄手の生地で作られています。スカートはタータンチェック、ズボンは薄いついでウインドウチェックでトラディショナルな柄を採用しています。また、女子はオフホワイトのベストを着用します。



## WINTER フォーマル



フォーマルA

## COAT コート

飽きのこないトラディショナルな濃紺のピーコートです。マフラーは濃紺とエンジ色のリバーシブルになっています。



## GYM CLOTHES

### スポーツウェア

丈夫で通気性の良い素材を使用。生地の色は昌平スクールカラーの緑です。インラインはレッド・ライトグリーン・ブルーの三色で学年カラーとなっています。



## SWEATERS & VESTS

### セーター & ベスト

オフホワイトのセーターは冬の館内での活動がしやすく、上着を重ねて着用すれば防寒にもなります。女子は同じオフホワイトのベストをフォーシーズン着用可能です。



School Uniform

制服

上品な制服をお洒落に着こなすことは、昌平生としての爽やかさを演出します。

英語科 主任



小俣 和也

英語科からのメッセージ

「全校生徒が英語を得意教科に」を合言葉に全教員で推進する「パワー・イングリッシュ・プロジェクト」。大学入試に向けての学力の構築と英語で表現できる力を養います。語学は努力すれば誰でも修得できる学問です。昌平で英語を共に学び幅広く活躍できる人材になりましょう。

プロフィール

本校勤務11年目。本校「パワー・イングリッシュ・プロジェクト」運営の中心的存在。英文法の指導に定評がある。特進コースの授業を担当しており、生徒の立場に立った丁寧な授業で国立大学や難関私立大学に多くの生徒を送り出している。

国語科 主任



関根 達也

国語科からのメッセージ

はじめに言葉ありき。言葉は人類最高の発明です。言葉がなければ人間は物事を考えられません。また、日本語は様々な表現があり奥深く美しい言語です。国際化・情報化の時代だからこそ、古今の国語をしっかりと学ぶべきでしょう。昌平で大学入試に対応する学力をつけ、他の教科にも不可欠な論理的読解力・表現力を向上させましょう。

プロフィール

本校勤務30年目。主に古典を担当。テンポよく活気ある授業を展開し、楽しく古典が学べると生徒から高い支持を受ける。歌舞伎・落語といった古典芸能に関する造詣も深く、幅広い知識と巧みな話術で生徒達を惹きつけている。

数学科 主任



竹上 泰史

数学科からのメッセージ

文系であればセンター試験で高得点を、理系であれば大学個別学力試験で合格点を取れる数学力をつけさせます。数学は基礎・基本が大切です。高校1年生の時期に基礎学力をしっかりと定着させます。論理的な思考の中で皆さんの「そうだったのか」「これは面白い」を感じ、数学を楽しく学びましょう。

プロフィール

本校勤務9年目。穏やかな性格がそのまま授業に反映し、丁寧な説明で難しい数学にも親しみを覚えるようになる。パソコンを駆使した情報処理を得意とし、学校内の情報処理関係の業務にも大きく貢献している。

理科 主任



林 久顕

理科からのメッセージ

理科は私達の生活に深く関わりのある学問です。また、新しい発見や様々な経験ができる楽しい教科です。新課程になり理科の学習量が増えましたが、昌平では通常の授業に加え放課後の講習や補習により、大学入試に通用する学力の定着をはかり、更に深い内容の学習指導に取り組んでいます。

プロフィール

本校勤務30年目。専門は生物。教務部長・学年主任の要職を歴任。穏やかで温かみのある人柄であり、授業も丁寧で分かりやすいと生徒からの信頼も厚い。今年は2年特進クラス担任。

地歴・公民科 主任



堀越 直樹

地歴・公民科からのメッセージ

地歴・公民科では、「センター試験で高得点を取らせることが当たり前」をモットーに教科指導に取り組んでいます。また、教養を高めるには持ってこいの教科・科目です。昌平で教養を高め、大学入試を突破し、社会に貢献できる知識と教養を持った人になりましょう。

プロフィール

早稲田大学教育学部、同大学院を修了。「全国大学入試問題正解・日本史」(旺文社)の解答解説の執筆も手掛ける。日本史の指導では国公立二次から難関私大まで絶対的な自信を持ち、熱意あふれた授業は生徒から絶大な支持を集めている。

保健・体育科 主任



掛川 厚志

保健・体育科からのメッセージ

本校の人工芝のグラウンドやタータンのトラックで、思いきり体を動かしてください。競技を通し、リーダーシップや思考・判断力、主体的に物事を考えて行動する力を育て、社会で活躍する人材育成を目指します。また、保健では健康的な生活を送るための基礎知識や、生涯を通して必要な知識を身につけます。

プロフィール

日本体育大学卒業後、Vリーグの東レ・アローズで選手・コーチとして活躍した。その経験を体育の授業や部活動に活かし、生徒から信頼を集めている。男子バレーボール部の監督として、本年の新人大会で県大会優勝に導いた。

家庭科 主任



館野 桂子

家庭科からのメッセージ

人が自立した生活を送るために必要な知識・技能を習得する教科が家庭科です。難しい学習はありませんが、調理実習や裁縫など実技を通して集中力や勤勉さを養います。楽しく学びましょう。

プロフィール

本校勤務27年目のベテラン。丁寧な教科指導に定評がある。高校3年生の担任も歴任し、数多くの生徒の進路目標を実現させた。また、菓子研究部の顧問でもあり、菓子研究部を杉戸町B級グルメ大会優勝に導いた。

養護教諭



西川 明日香

養護教諭からのメッセージ

保健室に来る生徒の健康管理は当然のこと、全校生徒の健康状態を把握し適切な対応が出来るように日々努力しています。思春期真っ只中の高校生は、時に心と体のバランスを崩すこともあります。担任の先生と協力してしっかりとサポートしていきます。

MESSAGE



校長 城川 雅士

文武両道を実現して、人間力を鍛えます。

2007年に新たな改革に取り組み始め、10年が経過しました。この間、新生昌平の生徒達は本校で大きく成長して、見事に羽ばたいていきました。充実した学校生活が確かな土台をつくり、目覚ましい進学実績や部活動の躍進という結果につながったことは、新生昌平の教育実践の大きな成果です。

生徒一人ひとりが規律ある生活を徹底させ、教員が熱意をもって良い授業を行い、きめ細やかに生徒の面倒をみる。こうした当たり前のことができるようになった時、学力は飛躍的に伸びます。また、高校3年間は感性や身体能力の成長も期待できる時期です。本校には自らが文武両道を実践してきた一流の指導者が集まり、レベルの高い部活動を展開しています。

「手をかけ、鍛えて、送り出す」が本校のモットー。難関大学合格をめざすなら、必要な学力をつけさせてチャレンジを可能にする。部活動で日本一になることをめざすなら、全国の強豪と闘えるチームへと導く。力量ある教員チームが丸となって、あらゆる面からのサポートに全力で取り組んでいます。

Teacher

教員紹介

新生昌平の教師の一部を紹介します。

本校卒業の教員



新生昌平1期生(H22年卒)

理科 天田 猛  
東京農工大学卒

メッセージ

昌平高校に在籍していた頃は、「手をかけ 鍛えて 送り出す」というモットーを身を以て深く実感していました。教壇に立つ立場となった今は、その想いを生徒に届けるべく、日々の指導に精一杯取り組んでいます。



新生昌平1期生(H22年卒)

英語科 峯 詩織  
立教大学卒

メッセージ

本校勤務4年目です。気が付けば在学時より長い期間この学校で教師として過ごしていることになりました。卒業生だとわかると「先生が高校生の時はどうでしたか」と聞かれることが多いです。卒業生として生徒たちとより近い距離でしっかりサポートしていきます。



新生昌平1期生(H22年卒)

保健体育科 佐藤 千菜美  
日本女子体育大学卒

メッセージ

11年前、昌平高校に入学し、人生が変わりました。そんな母校で働くことができ、とても幸せです。卒業生として責任を持って後輩と向かい合い、熱血指導を心がけています。母校に貢献できるような頑張ります。



新生昌平2期生(H23年卒)

保健体育科 内山 秀輝  
順天堂大学卒

メッセージ

昌平高校での教員生活を通して、多くの方と関わり、人間として幅を広げられているように思います。母校で、生徒と共に成長できるこの環境に大きな喜びを感じています。進歩を続けている母校に貢献できるよう頑張ります。



新生昌平1期生(H22年卒)

理科 坪井 正樹  
東京電機大学卒

メッセージ

本年度から母校で教鞭をとることができ、とても嬉しく思います。専門は化学です。テニス部の顧問も任されました。真の文武両道を達成させられるように、教師としてOBとして全力で頑張りたいと思います。